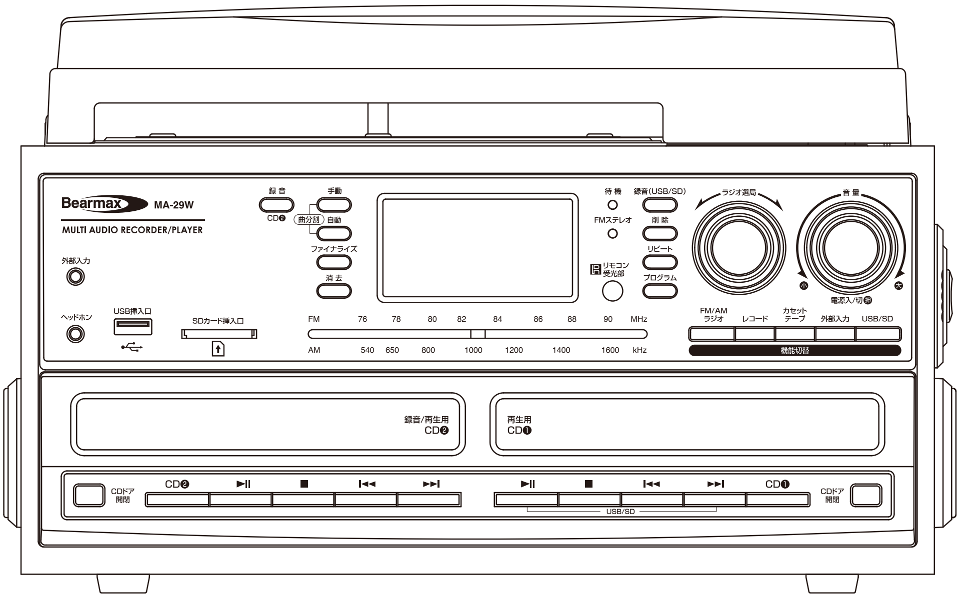
取扱説明書

Bearmax

マルチ・オーディオ・レコーダー／プレーヤー

エム・エー　ダブリュー
商品型番：MA-29W



この度は「マルチ・オーディオ・レコーダー／プレーヤー | MA-29W」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に必ずこの説明書をお読みください。

この説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。
この説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

© 株式会社クマザキエイム

■安全のために

本製品は安全に十分配慮して設計されておりますが、間違った扱い方をすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために、次のことを必ずお守りください。

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

【記号の意味】

△ の記号は「注意(警告を含む)をうながす事項」を示します。

⊘ の記号は「してはいけない行為(禁止事項)」を示します。

● の記号は「しなければならない行為」を示します。

⚠ 警告

●交流100V以外の電圧では使用しない
自動車、船舶などの直流電源には接続しないでください。火災・故障の原因になります。

●海外では使用しない
海外で異なった電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。

●電源コードをコンセントから抜く
雷が近づいたら電源プラグをコンセントから抜いてください。

●電源コードを傷つけない
コードが破損し、火災・感電の原因になります。

●CDプレーヤーのピックアップレンズをのぞかない
レーザー光線が目に当たると、視力障害を起こすことがあります。

●分解禁止
この機器を開けたり、改造しないでください。火災・故障の原因になります。

●水ぬれ禁止
近くに水の入った花瓶などを置かないようにするとともに、水がかかるような場所では使わないこと。水などが中に入った場合、火災・感電の原因になります。

●お手入れの際は本体各部に直接水をかけない
ショート・感電の原因になります。

●内部に小さな金属類(ヘアピンなど)や燃えやすいものを入れない
火災・感電の原因になります。

●ぬれ手禁止
ぬれた手で電源コードの抜き差しをしないでください。感電の恐れがあります。

●本体の通風孔をふさがない
通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災・故障の原因になる場合があります。

●電源プラグは根元まで確実に差し込む
差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。傷んだプラグ、緩んだコンセントは使用しないでください。

●本体が異常に熱い、煙が出る、焦げ臭い場合や、水や化学薬品がかかった場合は使用を止める
故障や事故防止のため、ただちに電源を切り、ケーブル類を外して点検修理を依頼してください。

●点検・修理
万一、本体を落としたり、キャビネットを破損した場合は、点検修理を依頼してください(有料)。そのまま使用すると火災等の原因になります。

⚠ 注意

●ぐらついた台や傾いた場所に置かない
落下してケガ・故障の原因になります。

●温度が異常に高い場所で使用しない
通風孔をふさぐと内部温度が上昇し、火災・故障の原因になることがあります。

●調理台や加湿器の付近など湿気やほこりの多い場所に置かない
火災・感電・故障の原因になることがあります。

●駐車中の自動車内等、高温になる場所で保管しない
樹脂部品が変形する原因になります。

●電源コードをコンセントから抜く
長時間ご使用にならない場合は、安全と節電のために必ず電源コードをコンセントから抜いてください。

●電源コードを接続した状態で移動しない
コードが傷つき火災や感電の原因になります。また、引っかかってケガの原因になります。

●お手入れは柔らかい布か、堅く絞った布で拭く
化学薬品は、絶対に使わないでください。本体が変形したり、火災・感電の原因になります。

●電源を切る前には音量を下げる
液晶ディスプレイが割れたり、傷つくことがあります。けがや故障の原因になります。

■目次

■安全のために …… 2
■目次 …… 3
■セット内容 …… 3
■各部の名称 …… 4〜5
■主な仕様 …… 6
■使用前の準備 …… 7
■レコード・プレーヤー
・ご使用の前に …… 8
・レコードを聴く(自動停止スイッチ / 入) …… 9
・レコードを聴く(自動停止スイッチ / 切) …… 10
・レコードを SD カード /USB メモリに録音にする …… 11
・レコードを CD-R/RW に録音にする …… 12〜15
■FM/AM ラジオ
・ラジオを聴く …… 16
・ラジオを録音する …… 17
■カセットテープ
・カセットテープを聴く …… 18
・カセットテープを SD カード /USB メモリに録音にする…… 19
・カセットテープを CD-R/RW に録音にする…… 20〜23
■CD プレーヤー
・CD を聴く …… 24
・プログラム再生で CD を聴く …… 25
・CD を SD カード /USB メモリに録音にする …… 26〜27
・CD を CD-R/RW に録音にする …… 28〜31
■SD カード /USB メモリ
・SD カード /USB メモリを聴く …… 32
・録音された MP3 ファイルを消去する…… 34〜35
・SD カード /USB メモリを CD-R/RW に録音にする…… 36〜39
■外部入力
・外部機器の音声を聴く …… 40
・外部機器の音声を SD カード /USB メモリに録音にする…… 41
・外部機器の音声を CD-R/RW に録音にする …… 42〜45
■音声出力 …… 46
■レコード針のお手入れ …… 46
■故障かな？と思ったら …… 47
■保証とアフターサービス …… 48

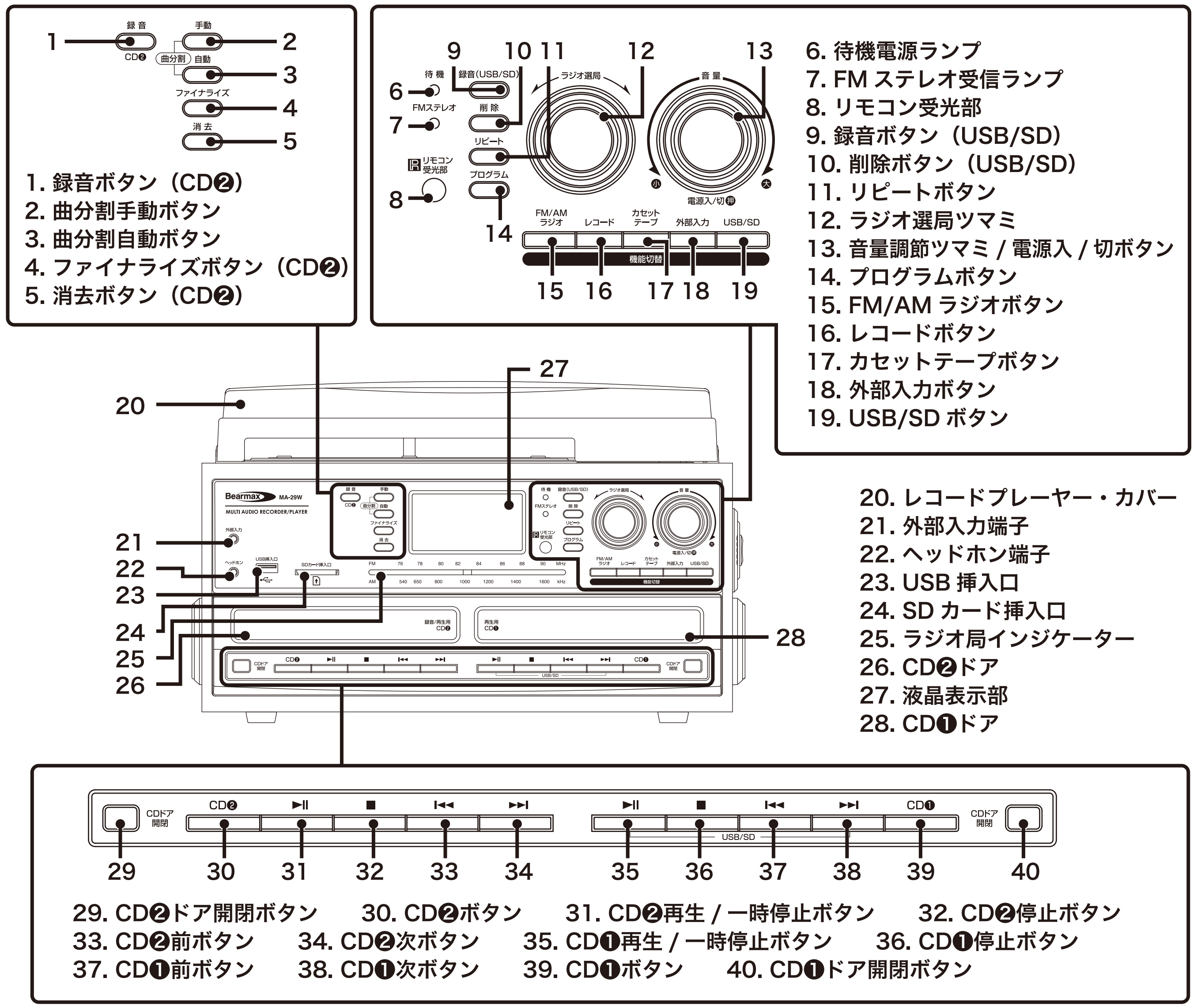
■セット内容

※箱を開けたら、以下のセット内容を必ず確認してください。

① 本体　② リモートコントローラー　③ 交換用レコード針 × 1
④ 45 回転レコード用アダプタ ※本体上面レコードプレーヤー部に収納されてあります。
⑤ 取扱説明書(本誌)

■各部の名称

【本体正面】



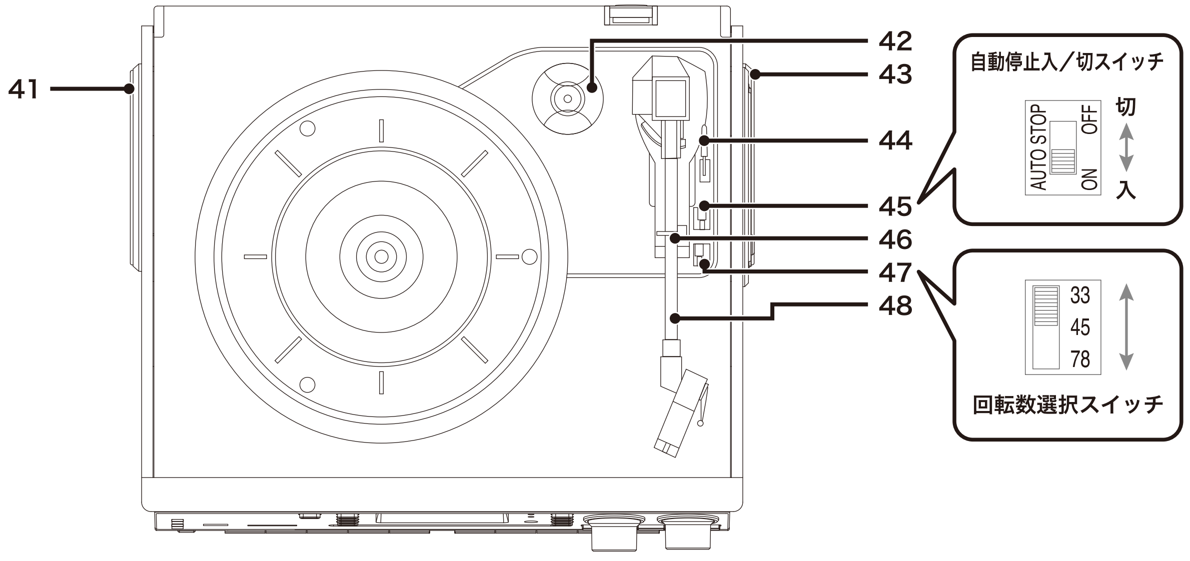
1. 録音ボタン（CD❷）
2. 曲分割手動ボタン
3. 曲分割自動ボタン
4. ファイナライズボタン（CD❷）
5. 消去ボタン（CD❷）

6. 待機電源ランプ
7. FM ステレオ受信ランプ
8. リモコン受光部
9. 録音ボタン（USB/SD）
10. 削除ボタン（USB/SD）
11. リピートボタン
12. ラジオ選局ツマミ
13. 音量調節ツマミ / 電源入 / 切ボタン
14. プログラムボタン
15. FM/AM ラジオボタン
16. レコードボタン
17. カセットテープボタン
18. 外部入力ボタン
19. USB/SD ボタン

20. レコードプレーヤー・カバー
21. 外部入力端子
22. ヘッドホン端子
23. USB 挿入口
24. SD カード挿入口
25. ラジオ局インジケーター
26. CD❷ドア
27. 液晶表示部
28. CD❶ドア

29. CD❷ドア開閉ボタン　30. CD❷ボタン　31. CD❷再生 / 一時停止ボタン　32. CD❷停止ボタン
33. CD❷前ボタン　34. CD❷次ボタン　35. CD❶再生 / 一時停止ボタン　36. CD❶停止ボタン
37. CD❶前ボタン　38. CD❶次ボタン　39. CD❶ボタン　40. CD❶ドア開閉ボタン

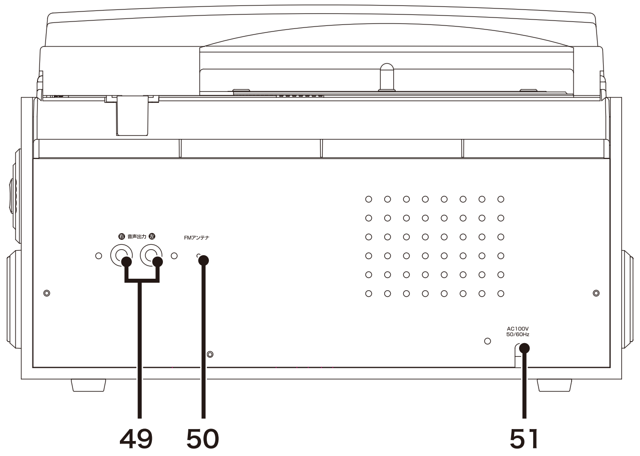
【本体上面】



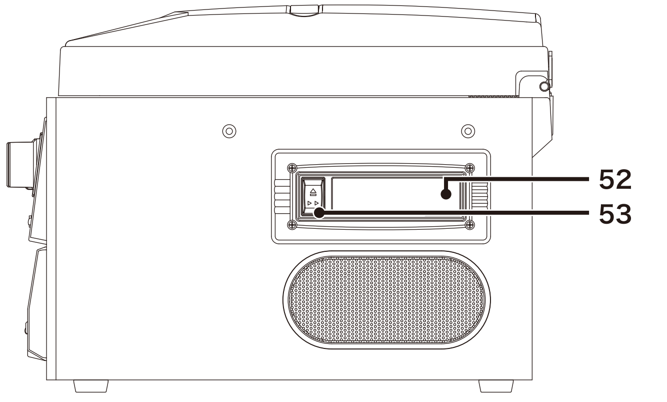
41. 左スピーカー　42. 45 回転用アダプタ　43. 右スピーカー　44. リフトレバー　45. 自動停止入 / 切スイッチ
46. アームレスト　47. 回転数選択スイッチ　48. アーム

■各部の名称（つづき）

【本体背面】

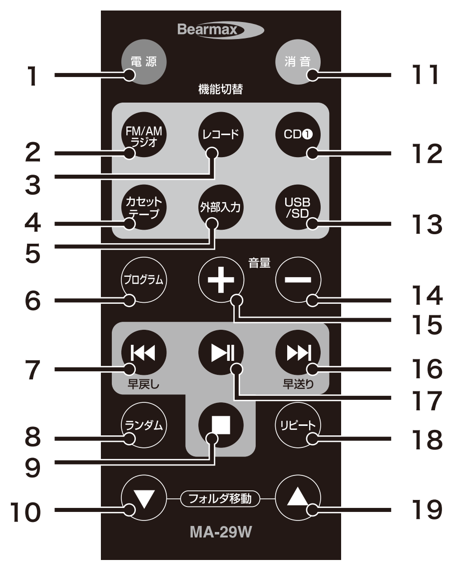


【本体右面】



49. 音声出力端子　50. FM アンテナ　51. 電源コード　52. カセットテープ挿入口
53. カセットテープ操作ボタン

【リモートコントローラー】



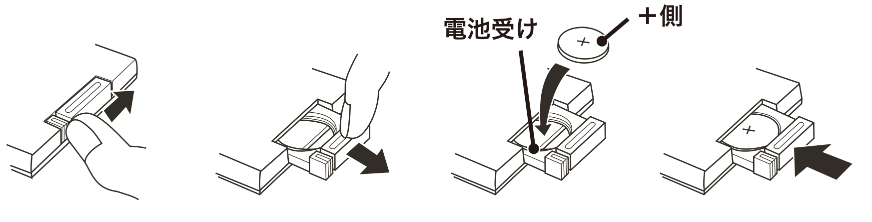
1. 電源ボタン
2. FM/AM ラジオボタン
3. レコードボタン
4. カセットテープボタン
5. 外部入力ボタン
6. プログラムボタン
7. 早戻しボタン
8. ランダムボタン
9. 停止ボタン
10. フォルダ移動下ボタン
11. 消音ボタン
12. CD❶ボタン
13. USB/SD ボタン
14. 音量−ボタン
15. 音量＋ボタン
16. 早送りボタン
17. 再生 / 一時停止ボタン
18. リピートボタン
19. フォルダ移動下ボタン

■電池の交換方法

① リモコンの裏面にあるタブを矢印の方向に引きながら、電池受けを引き出します。
（図 1、2 参照）

② ボタン電池「CR2025」を＋プラス側を上にして電池受けに入れます。
（図 3 参照）

③ 電池受けを元に戻します。
（図 4 参照）



【図１】　【図２】　【図３】　【図４】

【電池について】
本製品のリモコンで使用する電池の型番は「CR2025」です。
お求めの際は型番をお間違えないようにご注意ください。

■主な仕様

製品共通		定格入力	AC100V　50/60Hz
		消費電力	26W
		最大外形寸法（約）	幅：325 × 奥：293 × 高：207mm（閉蓋時）
			幅：325 × 奥：293 × 高：407mm（開蓋時）
		本体質量（約）	4.7kg
		電源コード長（約）	1765mm
		製品材質	MDF 合板、ABS 樹脂
スピーカー		インピーダンス	4Ω
		実用最大出力	3W ＋ 3W
AM ／ FM ラジオ		受信可能周波数	AM: 522〜1629kHz　FM: 76〜90MHz
レコードプレーヤー		回転数	33 / 45 / 78　回転 / 分
		レコード針材質	サファイア（交換目安：約 200 時間）
カセットプレーヤー		対応テープ形式	Type1（ノーマル）　※60 分以内
CD プレーヤー		再生対応ディスク	CD、CD-R/RW
		再生対応ファイルフォーマット	MP3（64〜320kbps）、AUDIO CD
SD	プレーヤー	ディスク容量	128MB〜2GB　※4GB 以上サポート対象外
		再生対応ファイルフォーマット	MP3（64〜320kbps）
	レコーダー	ディスク容量	128MB〜2GB　※4GB 以上サポート対象外
		録音フォーマット	MP3（128kbps）
USB	プレーヤー	ディスク容量	128MB〜2GB　※4GB 以上サポート対象外
		再生対応ファイルフォーマット	MP3（64〜320kbps）
	レコーダー	ディスク容量	128MB〜2GB　※4GB 以上サポート対象外
		録音フォーマット	MP3（128kbps）

※CD-R、CD–RW に記録されたディスクの再生は、ディスクの品質、記録状態、録音環境により再生できない場合があります。

※USB/SD が認識されない場合、パソコンで USB/SD のフォーマットを行ってください。

※SD カードおよび USB メモリに記録されたファイルの再生は、ディスクの品質、記録状態、録音環境により再生できない場合があります。

※コピーガード付きのディスクは、再生できない場合があります。

※本機で再生できないディスク　コピーコントロール CD：本機では音楽 CD 規格に準拠して設計されています。CD 規格外ディスクの動作保証および性能保証はいたしません。

※カセットテープは、ノーマル・タイプで両面合わせて 60 分以内のものをご使用ください。

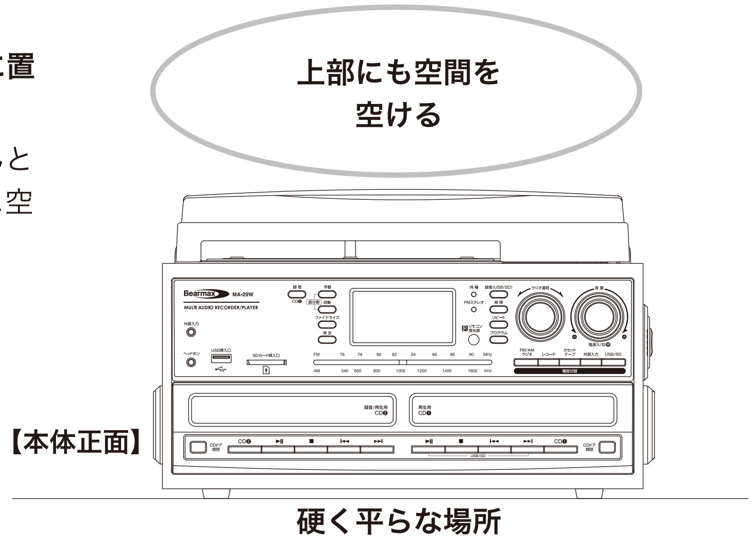
※製品の仕様は性能向上等の理由から予告無く変更する場合がございます。

■ご使用前の準備

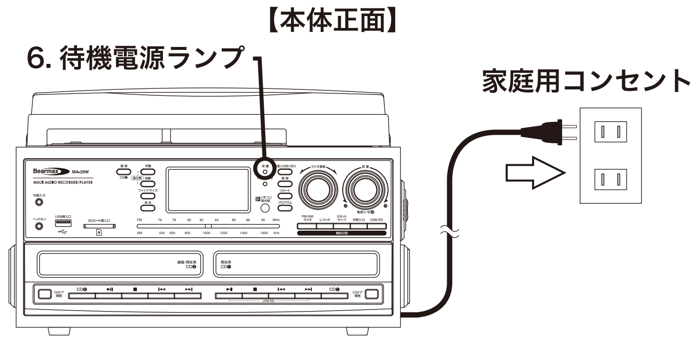
■設置しましょう

① 本体を箱から取出し、硬く平らな場所に置きます。

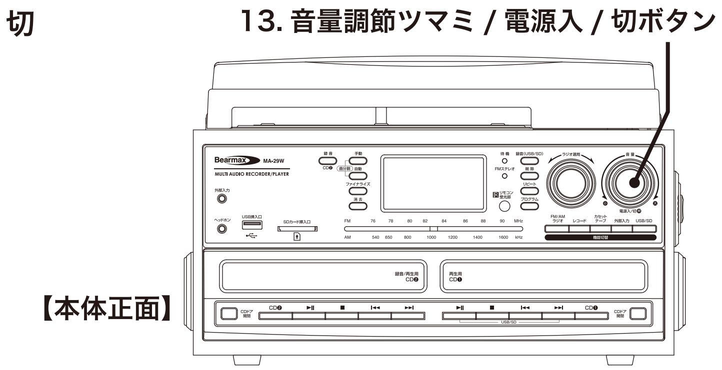
※レコードプレーヤー・カバーがきちんと開くように、設置場所の上部も充分に空間を取ってください。



② 本体背面の電源コードを家庭用コンセントに挿し込みます。「待機電源ランプ」が点灯することを確認してください。

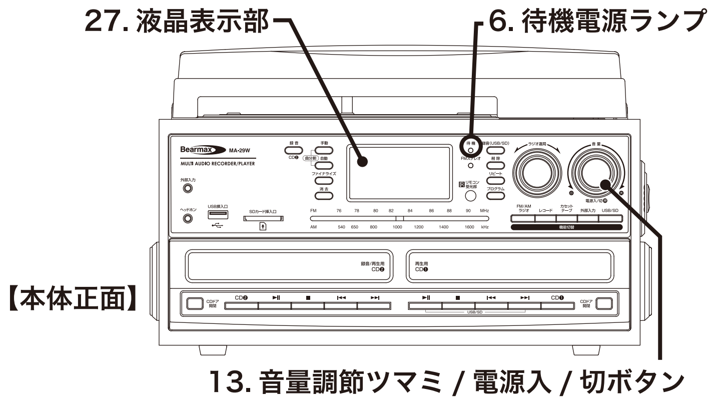


③ 本体正面の「音量調節ツマミ / 電源入 / 切ボタン」を一回押し、電源を入れます。



④「待機電源ランプ」が消えて、「液晶表示部」が青く点灯したら、準備完了です。

※本機は停止状態で、無操作のまま 10 分経過すると自動的に電源が待機状態になります。再度ご使用になる場合は、「音量調節ツマミ / 電源入 / 切ボタン」を押してください。

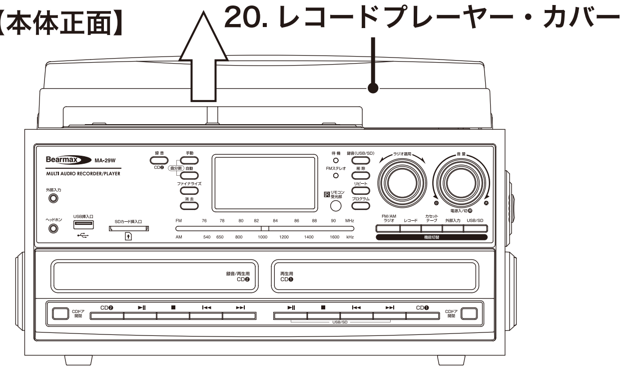


■レコードプレーヤー

■ご使用の前に

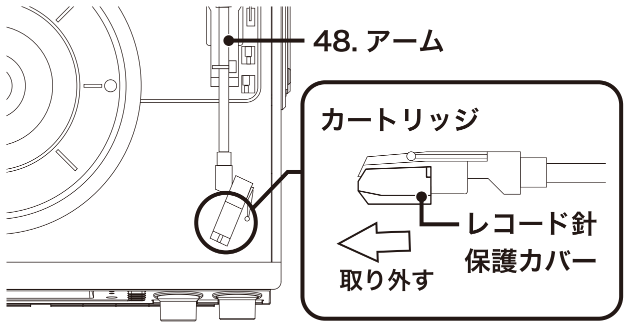
①「レコードプレーヤー・カバー」を開けてください。

【本体正面】



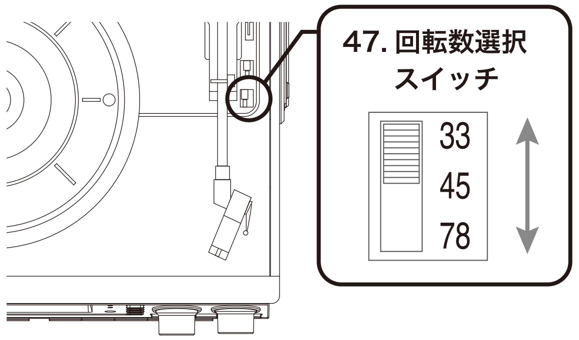
②「アーム」先端の「カートリッジ」に付いている白い「レコード針保護カバー」を外します。

【本体上面】



③ 再生するレコード盤の回転数に応じて、「回転数選択スイッチ」を設定します。

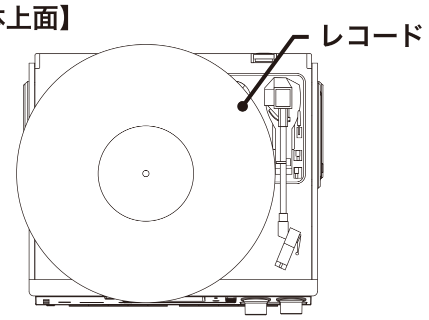
【本体上面】



④ ターンテーブルにレコードを置きます。

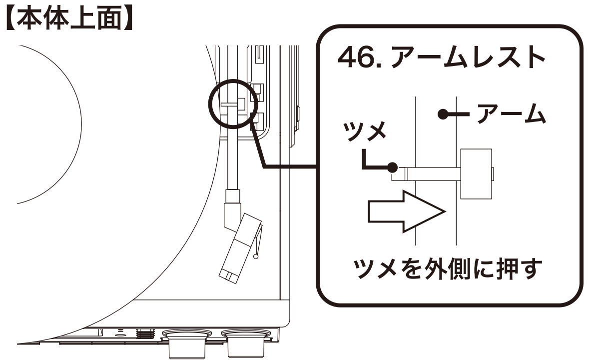
※お持ちのレコード盤に応じて、45 回転用アダプタを使用してください。

【本体上面】



⑤「アームレスト」固定用のツメを外側に押し、「アーム」のロックを解除します。

【本体上面】

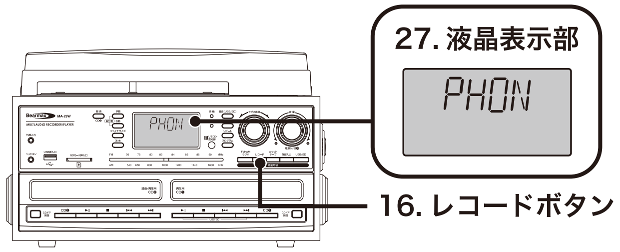


■レコードプレーヤー（つづき）

■レコードを聴く（自動停止スイッチ / 入：ON）

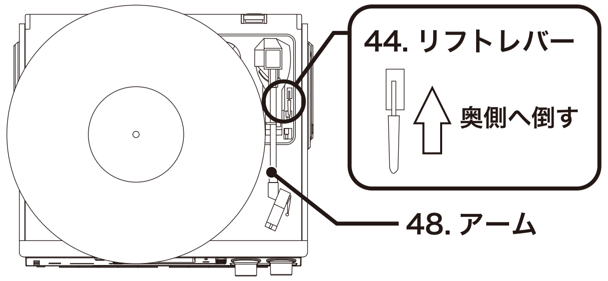
①「レコードボタン」を押します。

※この時、液晶表示部は “PHON” と表示されます。



【本体正面】

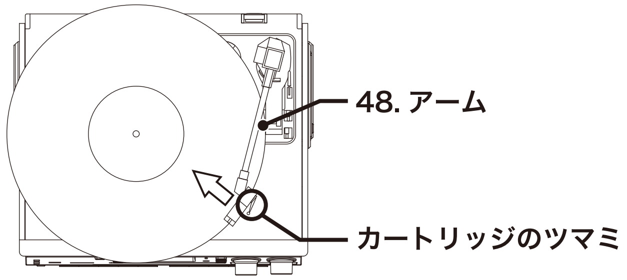
②「リフトレバー」を奥側に倒すと、「アーム」が上がります。



【本体上面】

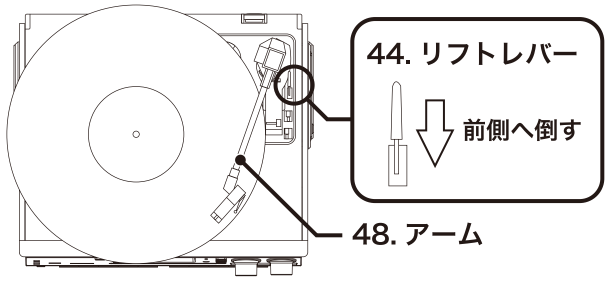
③「カートリッジのツマミ」を持って「アーム」をゆっくりとターンテーブル側に動かします。

※「アーム」を動かすと、ターンテーブルの回転が始まります。



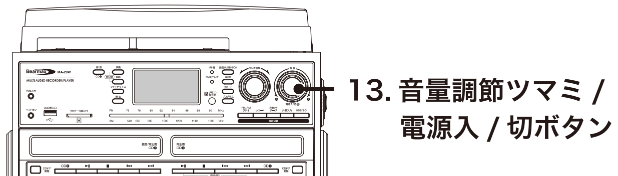
【本体上面】

④「アーム」を任意の位置で合わせ、「リフトレバー」を前側に倒すと、針がレコード盤の上に降り、レコードが再生します。



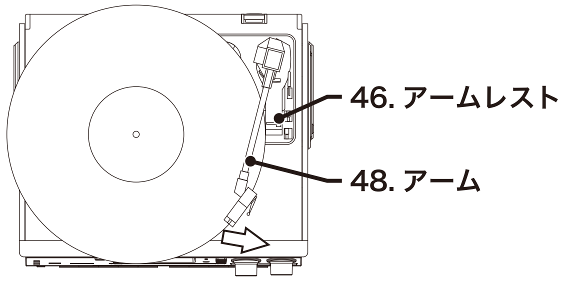
【本体上面】

⑥「音量調節ツマミ / 電源入 / 切ボタン」を回し、ご希望の音量に調整します。



【本体正面】

⑦ 再生が終了すると、自動的にターンテーブルの回転が止まります。「アーム」を「アームレスト」に戻します。



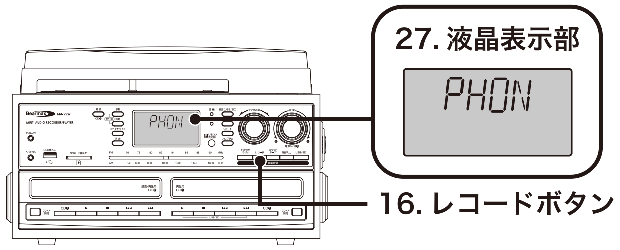
【本体上面】

注意： 通常の使用には、「自動停止入 / 切スイッチ」を “ 入：ON” 側にしてください。再生が終了すると、自動的にターンテーブルの回転が止まります。EP（ドーナツ盤）や SP 盤の場合、種類によって途中で再生が止まることがあります。その場合、「自動停止入 / 切スイッチ」を “ 切：OFF” 側にしてください。

■レコードプレーヤー（つづき）

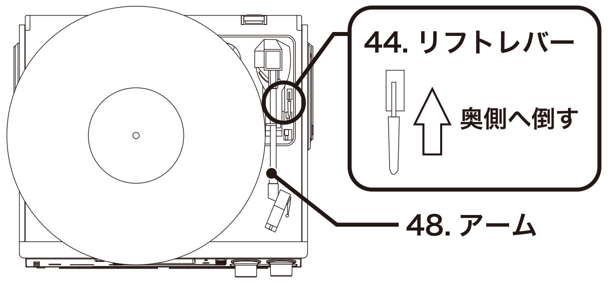
■レコードを聴く（自動停止スイッチ / 切：OFF）

①「レコードボタン」を押すとターンテーブルが自動的に回転を始めます。
※この時、「液晶表示部」は "PHON" と表示されます。



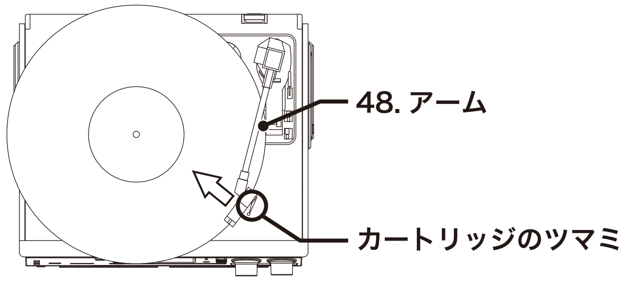
【本体正面】

②「リフトレバー」を奥側に倒すと「アーム」が上がります。



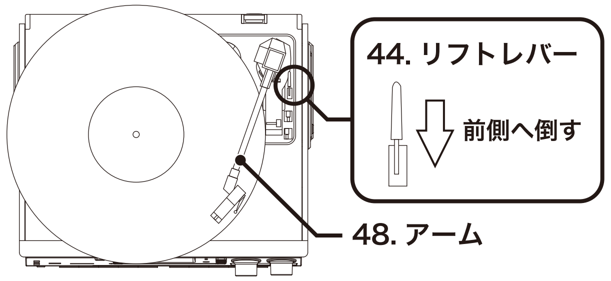
【本体上面】

③「カートリッジのツマミ」を持って「アーム」をゆっくりとターンテーブル側に動かします。



【本体上面】

④「アーム」を任意の位置で合わせて、「リフトレバー」を前側に倒すと、針がレコード盤の上に降り、レコードが再生します。

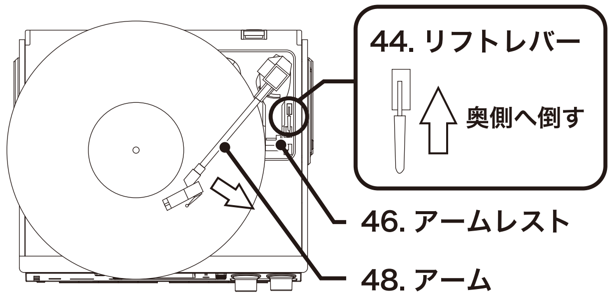


【本体上面】

⑤「音量調節ツマミ / 電源入 / 切りボタン」を回し、ご希望の音量に調整します。

【本体正面】

⑥ 再生を終了する場合は「リフトレバー」を奥側に倒します。「アーム」を「アームレスト」に戻します。



【本体上面】

※自動停止モードでも、再生するレコード盤によっては自動で停止しない場合があります。

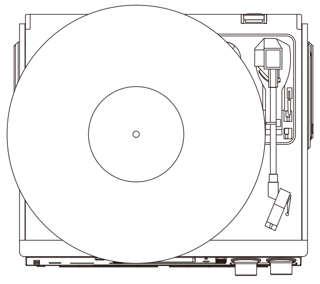
※ご使用の前に必ず再生するレコード盤の回転数をお確かめください。

■レコードプレーヤー（つづき）

■レコードを SD カード /USB メモリに録音する

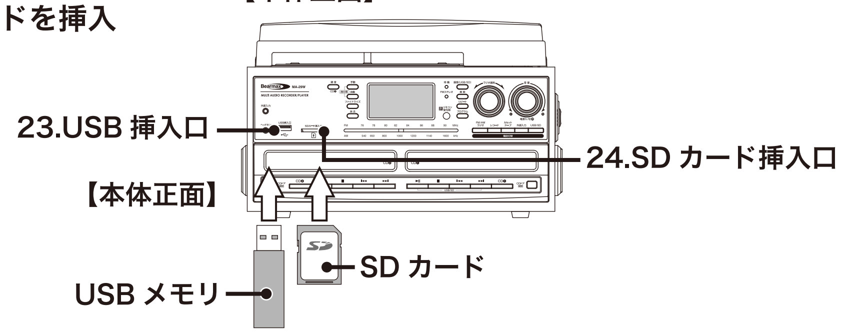
ここではレコードの音声を SD カードに録音する手順を説明します。USB メモリに録音する場合は "SD カード " の部分を "USB メモリ " に置き換えてお読みください。

① レコード再生の準備をします。
(P.8 参照)



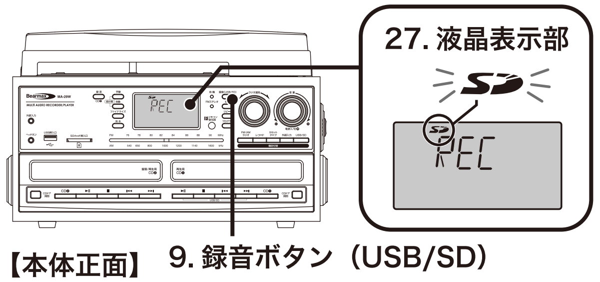
【本体上面】

②「SD カード挿入口」に、SD カードを挿入します。



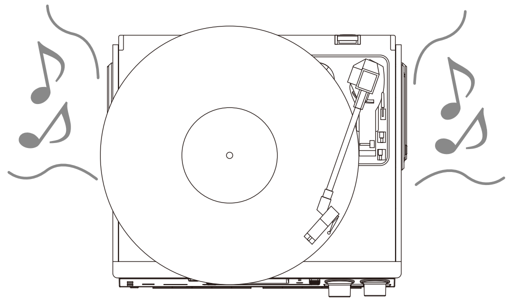
【本体正面】

③「録音ボタン（USB/SD)」を押すと、3〜４秒後に「液晶表示部」に "SD" のアイコンが点滅して録音状態になります。



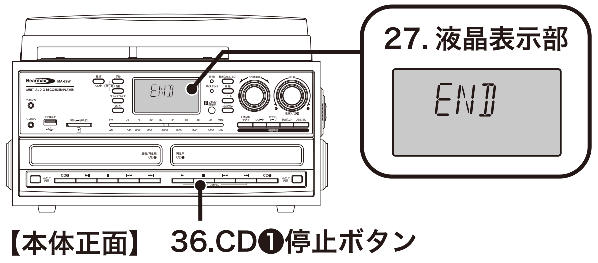
【本体正面】

④ レコードを再生すると録音が始まります。
(P.9 参照)



【本体上面】

⑤ 録音を終了する場合は「CD❶停止ボタン」を押します。「液晶表示部」に "END" と表示され、録音が終了します。"PHON" と表示されると、レコード再生モードに戻ります。



【本体正面】

※録音速度は 1：1 の等倍速です。

※録音フォーマットは、MP3（128kbps）です。他の形式は選択できません。

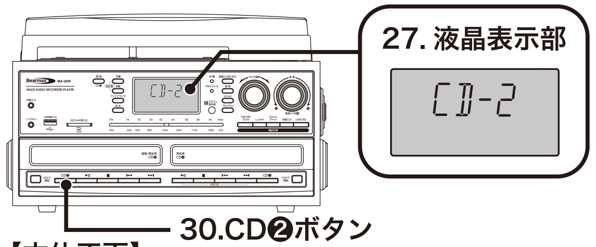
※USB/SD が認識されない場合、パソコンで USB/SD をフォーマットしてください。

■レコードを CD-R/RW に録音する

※音楽ファイルの消去は、CD-RW でのみ行えます。録音をする際は CD-RW を使用されることをお勧めします。

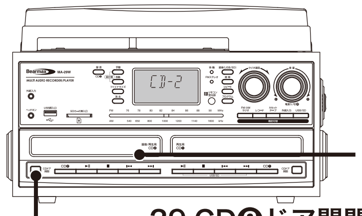
※CD-R は一度録音すると削除ができません。

① レコード再生の準備をします。
（P.8 参照）

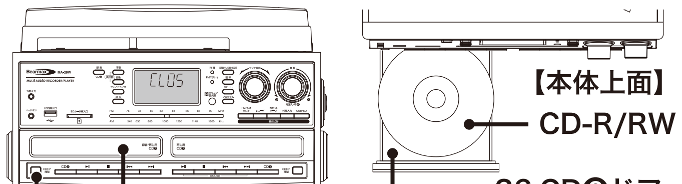


②「CD❷ボタン」を押して、CD❷機能へ切り替えます。「液晶表示部」に “CD-2” と表示されます。

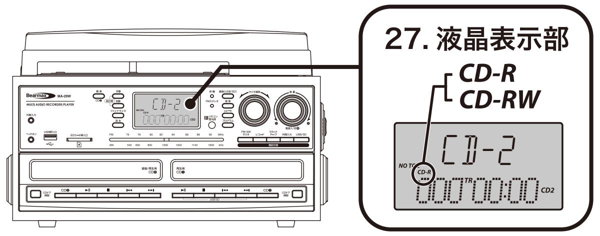
③「CD❷ドア開閉ボタン」を押して、「CD❷ドア」を開けます。



④ お手持ちの CD-R/RW を「CD❷トレイ」に置き、「CD❷ドア開閉ボタン」を押して「CD❷ドア」を閉じます。

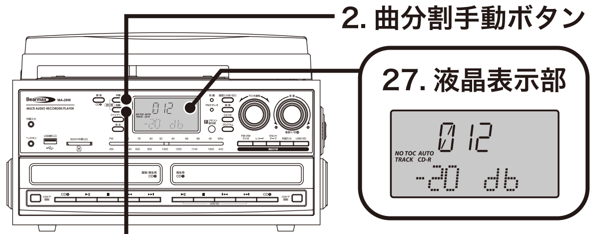


⑤ CD を読み込み、「液晶表示部」に “CD-R” または “CD-RW” と表示されます。

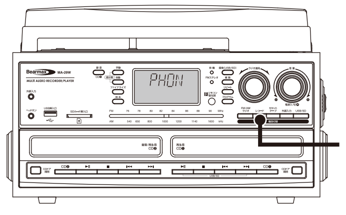


⑥ 曲と曲の間を自動分割する場合は、「曲分割自動ボタン」を押し、-20db、-30db または -40db を選択します。

※曲を手動で分割をする場合は、録音中にお好みの場所で「曲分割手動ボタン」を押してください。



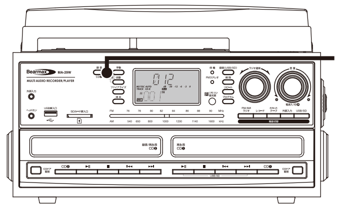
⑦「レコードボタン」を押してレコードを再生できる状態にします。



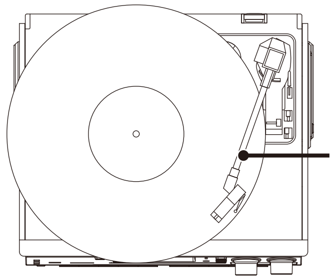
■レコード・プレーヤー（つづき）

■レコードを CD-R/RW に録音する（つづき）

⑧「録音ボタン（CD❷）」を押して録音準備状態にします。

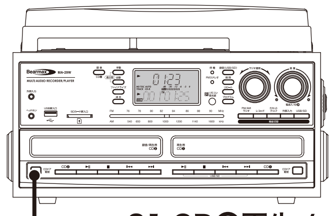


⑨ レコードを再生します。
（P.9 参照）



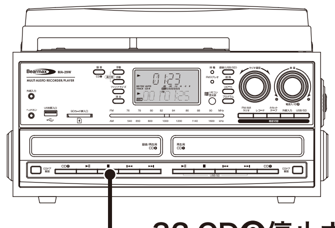
⑩「CD❷再生 / 一時停止ボタン」を押して録音を開始します。

※曲分割を自動設定して録音中にレコードのアームを上げると、録音は一時停止状態になります。録音を再開したい場合は「CD❷再生 / 一時停止ボタン」を押して録音を再開させてください。



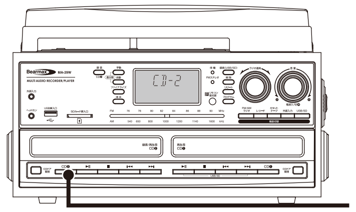
⑪ 録音を終了するには「CD❷停止ボタン」を押して録音を終了させます。

※曲分割を自動で行った場合は、レコードの再生が終了すると、録音状態は一時停止となります。「CD❷停止ボタン」を押して録音を終了させてください。



⑫ CD❷の録音を確認するには「CD❷ボタン」を押して、機能を CD❷に切り替えて確認をしてください。

※CD❶では録音を確認できません。



●「曲分割自動ボタン」について

「曲分割自動ボタン」を使うと、本機が自動的に曲の間を分割して録音します。本機では -20db、-30db、-40db の音量を目安に曲を分割する設定が行えます。（例：1 曲目と 2 曲目の分割等）

曲を分割するときの音量の大きさの目安

-20db：曲間にノイズがある場合も曲分割しやすい設定です。
-30db：曲間のノイズが少しある場合に曲分割を行うときに設定します。
-40db：ほぼ無音時に曲分割を行うときに設定します。

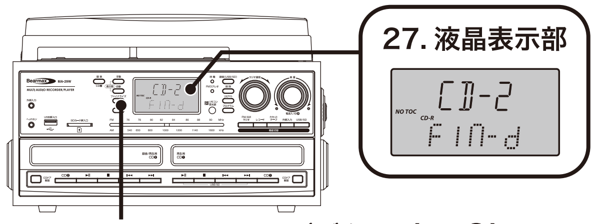
※注意：曲分割をしやすい設定の場合、曲中の静かな箇所を誤って分割してしまう場合があります。いずれの設定でも曲分割が上手く行かない場合、手動で曲を分割してください。

■レコードを CD-R/RW に録音する（つづき）

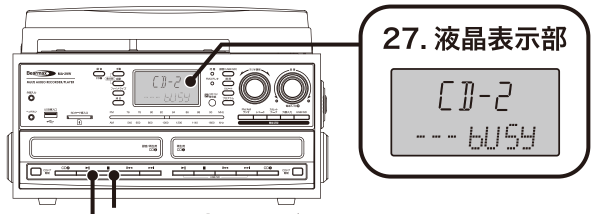
●録音した CD-R/RW を他のプレーヤーで再生できるようにする

① CD-R/RW に録音します。
（P.12～13 参照）

②「ファイナライズボタン」を押すと、「液晶表示部」に “FIN-d” と表示され、準備状態となります。



③「CD❷再生 / 一時停止ボタン」を押して、ファイナライズ処理を開始します。「液晶表示部」に “busy” と表示されます。

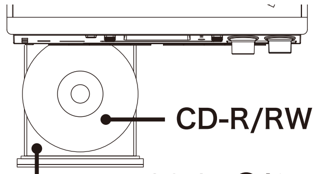


④ ファイナライズ処理が終了すると「CD❷ドア」が自動的に開きます。

※ファイナライズ処理をした後、音楽の追加はできません。

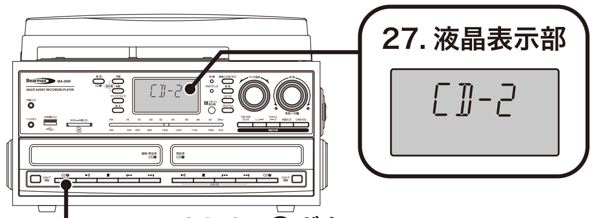
※ファイナライズ処理には 2 分 ~3 分程度かかる場合がございます。

※ファイナライズ準備画面から元の画面に戻るには「CD❷停止ボタン」を押してください。

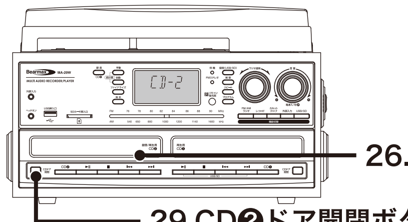


●CD-RW に録音した曲を消す

①「CD❷ボタン」を押して、CD❷機能へ切り替えます。「液晶表示部」に CD-2 と表示されます。



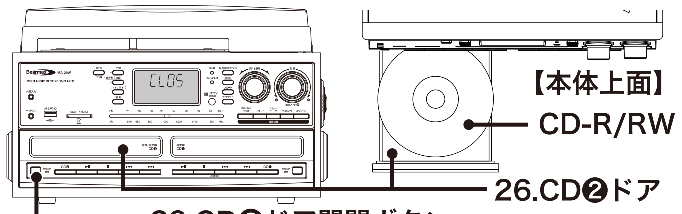
②「CD❷ドア開閉ボタン」を押して、「CD❷ドア」を開けます。



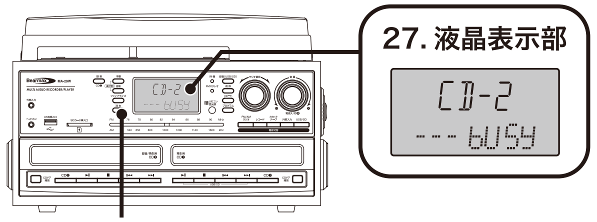
■レコードを CD-R/RW に録音する（つづき）

●CD-RW に録音した曲を消す（つづき）

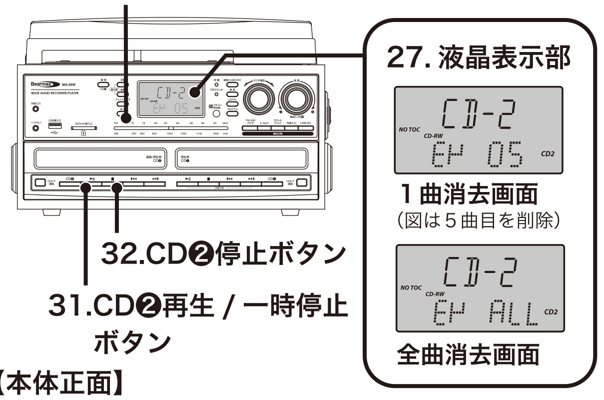
③ 録音した CD-RW を「CD❷ドア」に置き、「CD❷ドア開閉ボタン」を押して「CD❷ドア」を閉じます。



④「消去ボタン（CD❷）」を押すと「液晶表示部」に消去の準備画面が表示されます。



⑤「消去ボタン（CD❷）」を押して、“ 一曲消去 ” または “ 全曲消去 ” を選択して、「CD❷再生／一時停止ボタン」を押して削除してください。



※CD-R は一度録音すると削除ができません。

※消去準備画面から元の画面に戻るには、「CD❷停止ボタン」を押してください。

●CD-R/RW に録音するときの注意

※CD-R での音楽消去はできません。録音する際は CD-RW をお勧めします。

※録音速度は 1：1 の等倍速です。

※録音フォーマットは、【Audio CD】です。他の形式は選択できません。

※CD-R/RW が認識されない場合、そのメディアは使用できません。別のメディアを使い認識させてください。

※CD-RW が認識されるが、録音ができない場合、「CD❷消去ボタン」を押し、CD-RW のファイルを全て削除してください。削除後は録音ができるようになります。

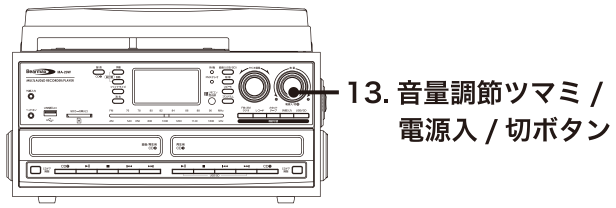
●レコード針を交換するには

※本機のレコード針の交換方法は、P.46 を参照してください。

■FM/AM ラジオ

■ラジオを聴く

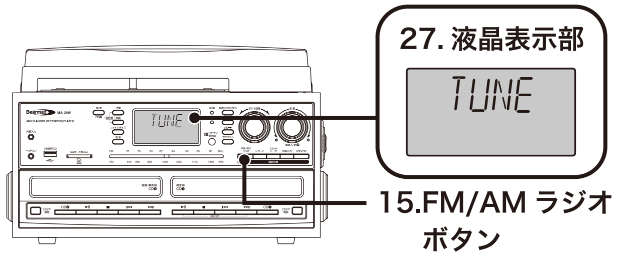
①「音量調節ツマミ / 電源入 / 切ボタン」を押して、電源を入れてください。



【本体正面】

②「FM/AM ラジオボタン」を押すと、「液晶表示部」に “TUNE” と表示後、“AM” または “FM” と表示がされます。

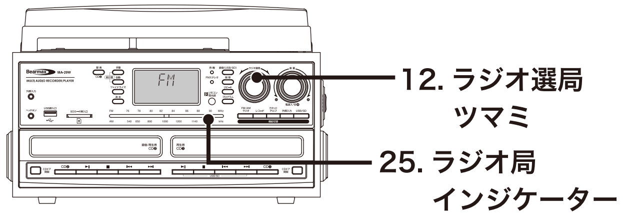
※FM/AM の切替は、「FM/AM ラジオボタン」で行い、「液晶表示部」でご確認ください。



【本体正面】

③「ラジオ選局ツマミ」を左右いずれかに回し、「ラジオ局インジケーター」を目安にお好みの周波数局を選択してください。

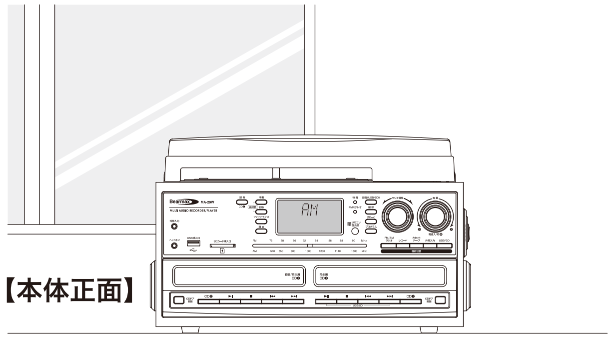
※「ラジオ選局ツマミ」を右に回すとバーが右に進み、左に回すと左に進みます。



【本体正面】

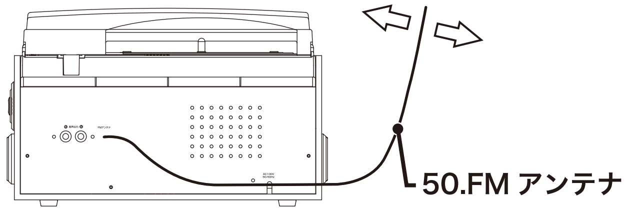
■受信状態を良くするには

AM：内蔵のバーアンテナで受信します。受信状態が悪い場合は本体の角度や設置場所を変えると改善される場合があります。



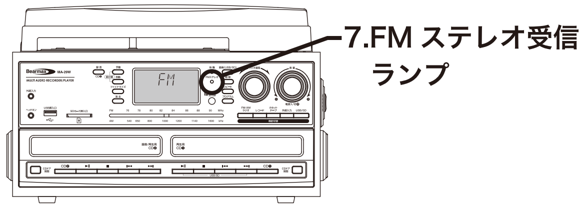
【本体正面】

FM：本体背面から伸びている「FM アンテナ」で受信します。受信状態が悪い場合は、「FM アンテナ」の角度や方向を変えると、改善される場合があります。



【本体背面】

FM ステレオ：ステレオ受信時は「FM ステレオ受信ランプ」が点灯します。



【本体背面】

■FM/AM ラジオ（つづき）

■ラジオを録音する

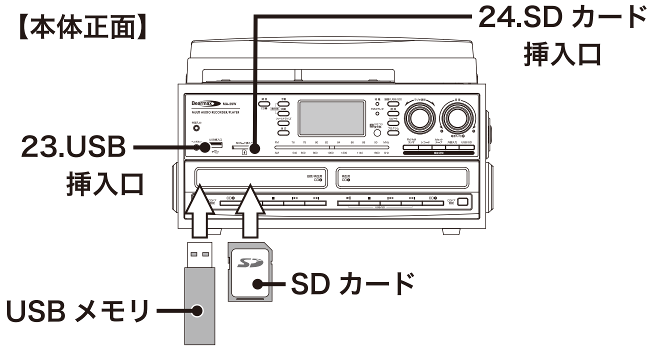
<u>※CD-R/RW への録音は、内部機構の動作上ノイズが多く入り録音ができません。</u>

<u>※AM の録音は、内部機構の動作上ノイズが多く入り録音ができません。</u>

本製品は FM ラジオを SD カードまたは USB メモリに録音できます。ここでは FM ラジオを SD カードに録音する手順について説明します。USB メモリに録音する場合は “SD カード ” の部分を “USB メモリ ” に置き換えてください。

① 録音したい FM ラジオ局を選局します。
（P.16 参照）

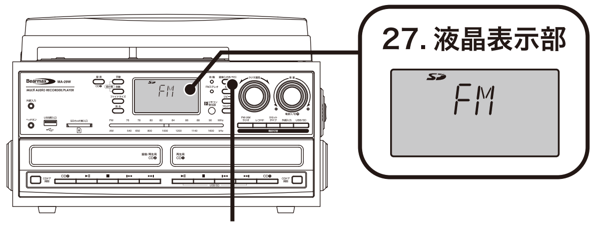
②「SD カード挿入口」に「SD カード」を挿入します。



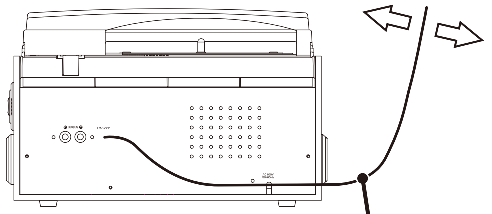
③「録音ボタン（USB/SD）を押すと、3～4 秒後に「液晶表示部」に “SD” のアイコンが点滅して録音状態になります。

※受信状態によりうまく録音できなくなる場合があります。録音時は必ず、本体背面の「FM アンテナ」を伸ばして受信状態を確認してください。

※受信しているラジオ局が録音中に受信状態が悪くなる場合があります。必ず「FM アンテナ」を伸ばし、受信状態の良い場所を探してください。

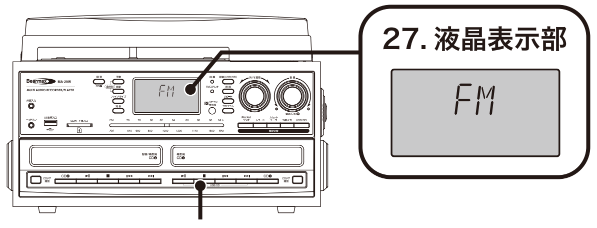


【本体正面】 9. 録音ボタン（USB/SD）



【本体背面】 50.FM アンテナ

④ 録音を終了する場合は、「CD❶停止ボタン」を押します。「液晶表示部」の “SD” のアイコンが消えて録音が終了します。



【本体正面】 36. CD❶停止ボタン

※録音速度は、1：1 の等倍速です。

※録音フォーマットは、MP3（128kbps）です。他の形式は選択できません。

※FM または FM ステレオの録音中は、特別な意図がある場合を除いて「ラジオ選局ツマミ」を動かさないでください。受信周波数が変わり、目的の番組が録音できなくなる場合があります。

※USB メモリ /SD カードが認識されない場合、パソコンで USB メモリ /SD カードをフォーマットしてください。

■カセットテープ

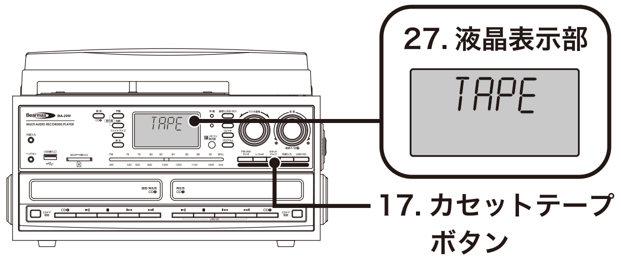
■カセットテープを聴く

※本機は TYPE1（ノーマル）カセットテープ専用です。

※60 分以上のカセットテープや劣化したカセットテープは絡まりやすいので使わないでください。

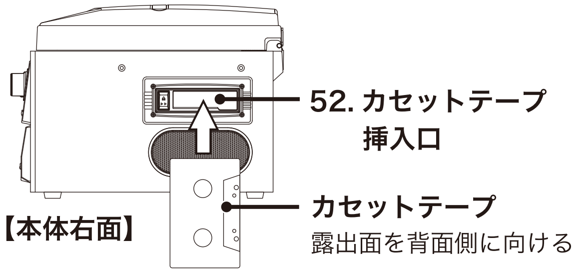
※カセットテープの弛みを直してから、お使いください。

①「カセットテープボタン」を押すと「液晶表示部」に “TAPE” と表示されます。



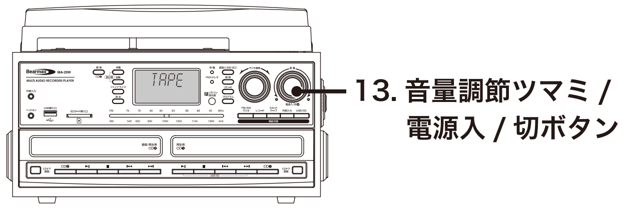
【本体正面】

② カセットテープを「カセットテープ挿入口」に挿入します。カセットテープを挿入すると自動的に再生を開始します。



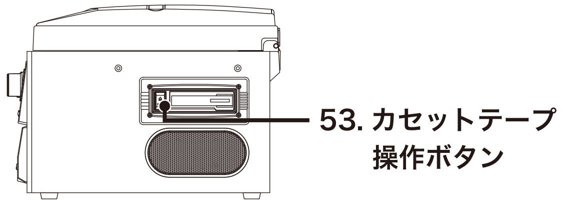
【本体右面】

③「音量調節ツマミ / 電源入 / 切ボタン」を回し、ご希望の音量に調整します。



【本体正面】

④ 再生を停止する時は、「カセット操作ボタン」を奥まで強く押します。再生が止まり、カセットテープが取り出されます。



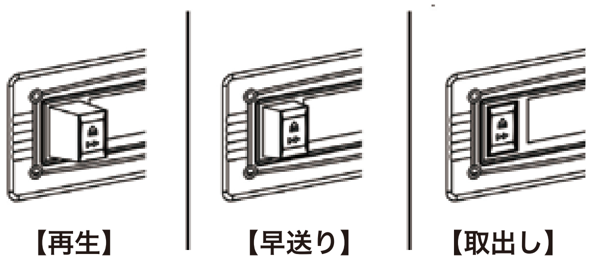
【本体右面】

■「カセット操作ボタン」の操作について

※本機のカセットプレーヤーでのボタン操作は右図の通りです。

※本機ではカセットテープへの録音はできません。

※本機ではカセットテープの巻き戻しはできません。カセットテープを取り出して、反対面にして早送りをしてください。



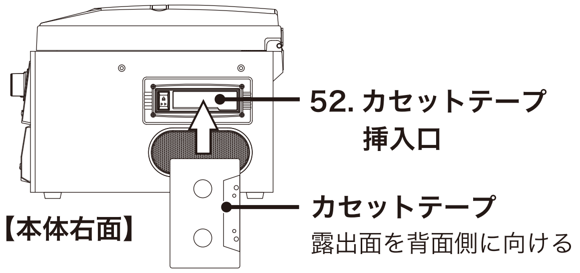
【再生】　【早送り】　【取出し】

■カセットテープ（つづき）

■カセットテープを SD カード /USB メモリに録音する

本製品はカセットテープの音声を SD カード /USB メモリに録音できます。ここではカセットテープを SD カードに録音する手順について説明します。USB メモリに録音する場合は “SD カード ” の部分を “USB メモリ ” に置き換えてお読みください。

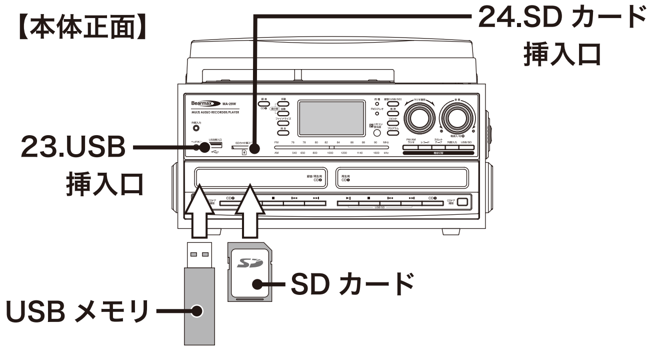
① カセットテープ再生の準備をします。
（P.18 参照）



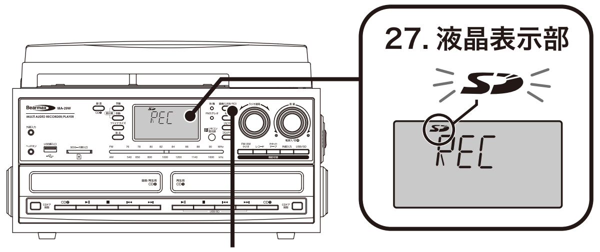
【本体右面】

②「SD カード挿入口」に「SD カード」を挿入します。

【本体正面】

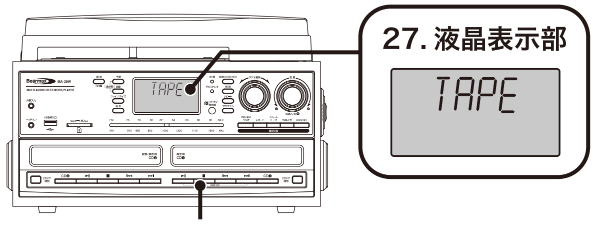


③「録音ボタン（USB/SD）を押すと、3〜4 秒後に「液晶表示部」に “SD” のアイコンが点滅して録音状態になります。



【本体正面】

④ 録音を終了する場合は、「CD❶停止ボタン」を押します。「液晶表示部」に “END” と表示され、録音が終了します。その後 “TAPE” と表示されレコード再生モードに戻ります。



【本体正面】

※録音速度は、1：1 の等倍速です。

※録音フォーマットは、MP3（128kbps）です。他の形式は選択できません。

※USB メモリ /SD カードが認識されない場合、パソコンで USB メモリ /SD カードをフォーマットしてください。

■カセットテープ（つづき）

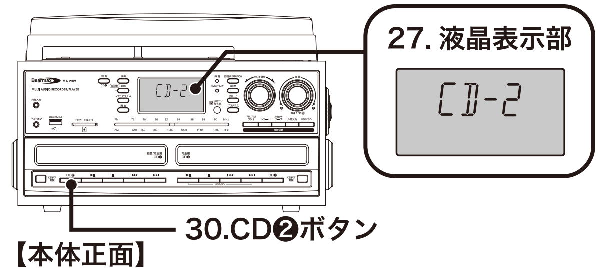
■カセットテープを CD-R/RW に録音する

※音楽ファイルの消去は、CD-RW でのみ行えます。録音をする際は CD-RW を使用されることをお勧めします。

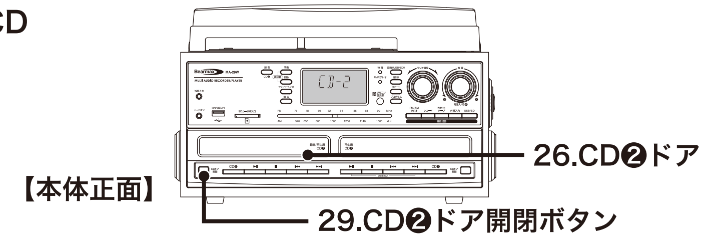
※CD-R は一度録音すると削除ができません。

① **カセットテープ再生の準備をします。**
（P.18）

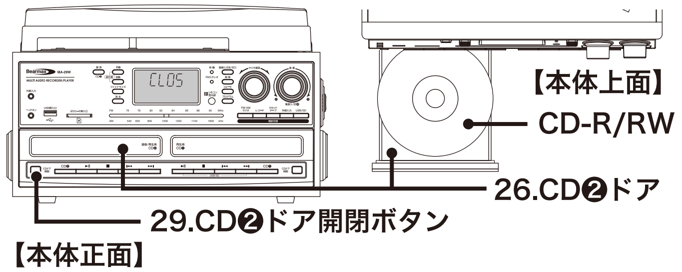
② **「CD❷ボタン」を押して、CD❷機能へ切り替えます。「液晶表示部」に “CD-2” と表示されます。**



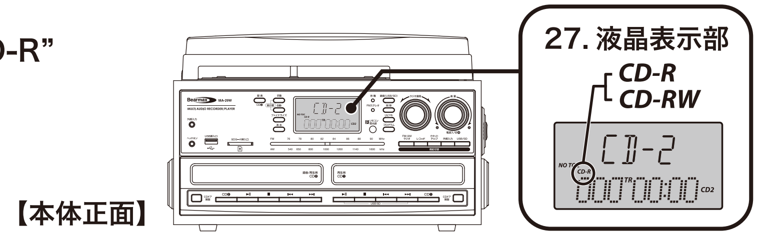
③ **「CD❷ドア開閉ボタン」を押して、「CD❷ドア」を開けます。**



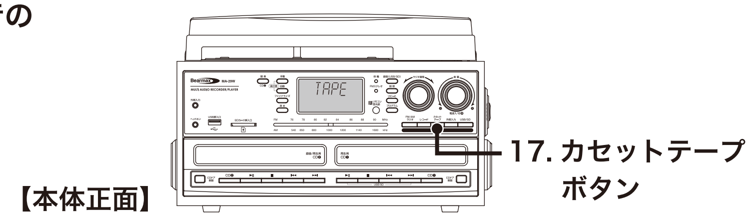
④ **お手持ちの CD-R/RW を「CD❷トレイ」に置き、「CD❷ドア開閉ボタン」を押して「CD❷ドア」を閉じます。**



⑤ **CD を読み込み、「液晶表示部」に “CD-R” または “CD-RW” と表示されます。**

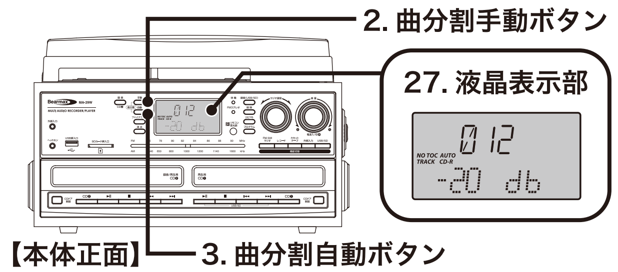


⑥ **「カセットテープボタン」を押して録音の準備をします。**



⑦ **曲と曲の間を自動分割する場合は、「曲分割自動ボタン」を押し、-20db、-30db または -40db を選択します。**

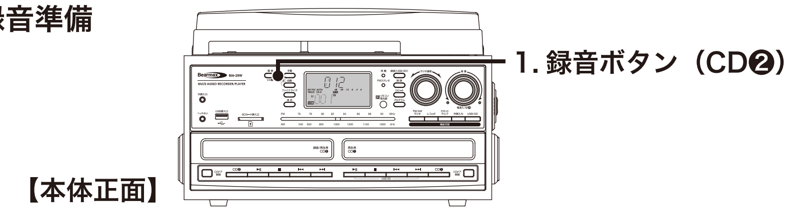
※曲を手動で分割をする場合は、録音中にお好みの場所で「曲分割手動ボタン」を押してください。



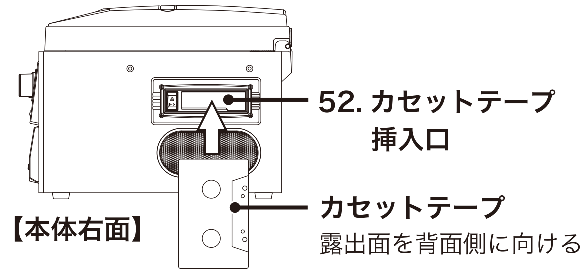
■カセットテープ（つづき）

■カセットテープを CD-R/RW に録音する（つづき）

⑧ **「録音ボタン（CD❷)」を押して録音準備状態にします。**

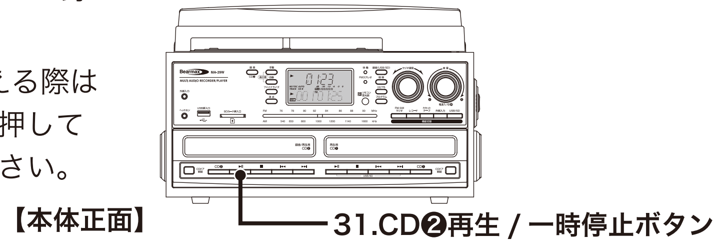


⑨ **カセットテープを「カセットテープ挿入口」に入れて、再生を開始します。**



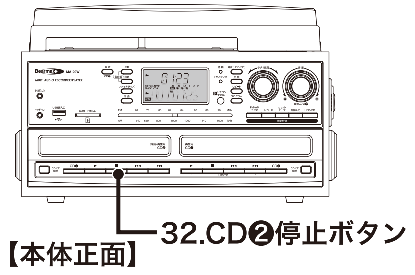
⑩ **「CD❷再生 / 一時停止ボタン」を押して録音を開始します。**

※カセットテープ A 面 B 面を切替える際は「CD❷再生 / 一時停止ボタン」を押して録音を一時停止させて行ってください。



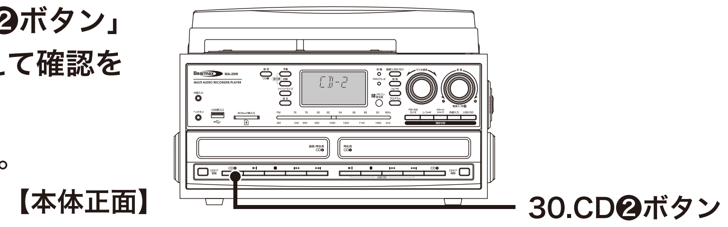
⑪ **録音を終了するには「CD❷停止ボタン」を押して録音を終了させます。**

※曲分割を自動で行った場合は、カセットテープの再生が終了すると、録音状態は一時停止となります。「CD❷停止ボタン」を押して録音を終了させてください。



⑫ **CD❷の録音を確認するには「CD❷ボタン」を押して、機能を CD❷に切り替えて確認をしてください。**

※CD❶では録音を確認できません。



●「曲分割自動ボタン」について

「曲分割自動ボタン」を使うと、本機が自動的に曲の間を分割して録音します。本機では -20db、-30db、-40db の音量を目安に曲を分割する設定が行えます。（例：1 曲目と 2 曲目の分割等）

曲を分割するときの音量の大きさの目安

-20db：曲間にノイズがある場合も曲分割しやすい設定です。

-30db：曲間のノイズが少しある場合に曲分割を行うときに設定します。

-40db：ほぼ無音時に曲分割を行うときに設定します。

※注意：曲分割をしやすい設定の場合、曲中の静かな箇所を誤って分割してしまう場合があります。いずれの設定でも曲分割が上手く行かない場合、手動で曲を分割してください。

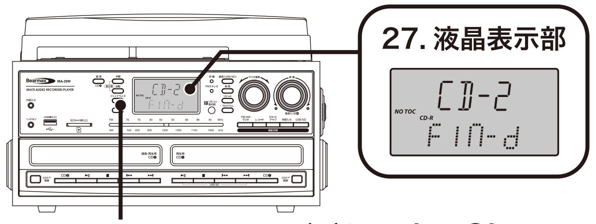
■カセットテープ（つづき）

■カセットテープを CD-R/RW に録音する（つづき）

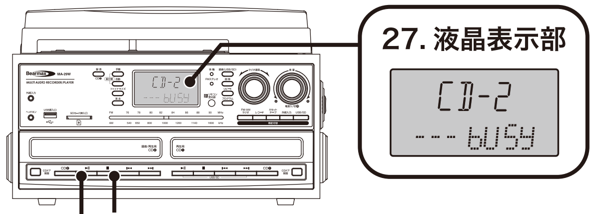
●録音した CD-R/RW を他のプレーヤーで再生できるようにする

① CD-R/RW に録音します。
（P.20〜21 参照）

②「ファイナライズボタン」を押すと、「液晶表示部」に “FIN-d” と表示され、準備状態となります。



③「CD❷再生 / 一時停止ボタン」を押して、ファイナライズ処理を開始します。「液晶表示部」に “busy” と表示されます。

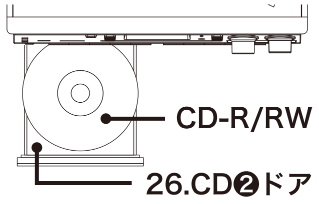


④ ファイナライズ処理が終了すると「CD❷ドア」が自動的に開きます。

※ファイナライズ処理をした後、音楽の追加はできません。

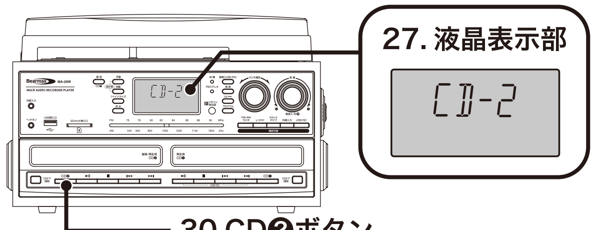
※ファイナライズ処理には 2 分 ~3 分程度かかる場合がございます。

※ファイナライズ準備画面から元の画面に戻るには「CD❷停止ボタン」を押してください。

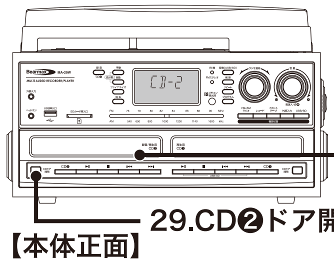


●CD-RW に録音した曲を消す

①「CD❷ボタン」を押して、CD❷機能へ切り替えます。「液晶表示部」に CD-2 と表示されます。



②「CD❷ドア開閉ボタン」を押して、「CD❷ドア」を開けます。

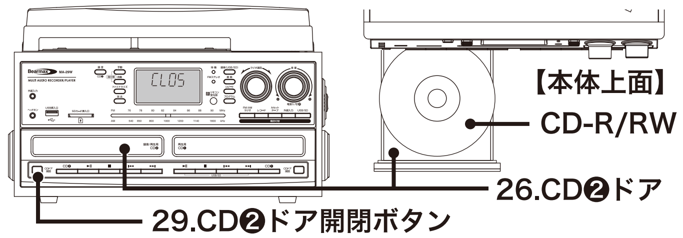


■カセットテープ（つづき）

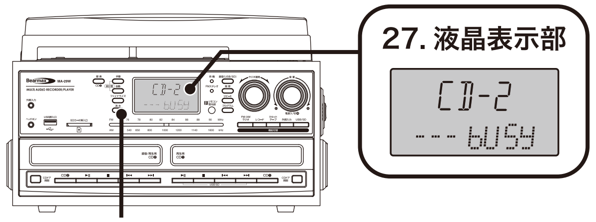
■カセットテープを CD-R/RW に録音する（つづき）

●CD-RW に録音した曲を消す（つづき）

③ 録音した CD-RW を「CD❷ドア」に置き、「CD❷ドア開閉ボタン」を押して「CD❷ドア」を閉じます。



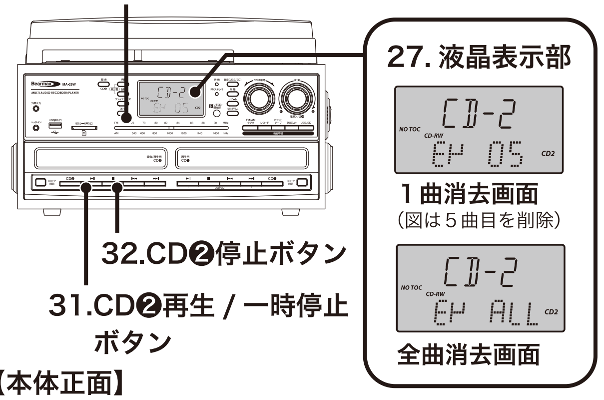
④「消去ボタン（CD❷)」を押すと「液晶表示部」に消去の準備画面が表示されます。



⑤「消去ボタン（CD❷)」を押して、“ 一曲消去 ” または “ 全曲消去 ” を選択して、「CD❷再生／一時停止ボタン」を押して削除してください。

※CD-R は一度録音すると削除ができません。

※消去準備画面から元の画面に戻るには、「CD❷停止ボタン」を押してください。



●CD-R/RW に録音するときの注意

※CD-R での音楽消去はできません。録音する際は CD-RW をお勧めします。

※録音速度は 1：1 の等倍速です。

※録音フォーマットは、【Audio CD】です。他の形式は選択できません。

※CD-R/RW が認識されない場合、そのメディアは使用できません。別のメディアを使い認識させてください。

※CD-RW が認識されるが、録音ができない場合、「CD❷消去ボタン」を押し、CD-RW のファイルを全て削除してください。削除後は録音ができるようになります。

■CD プレーヤー

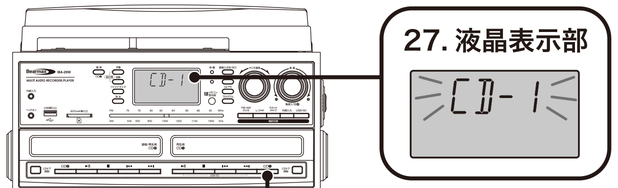
■CD を聴く

<u>※本機で CD を再生させるには、CD❶をお使いください。</u>

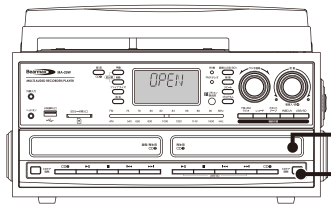
<u>※CD❷は録音専用です。ランダム、リピート等の機能はついておりません。</u>

①「CD❶ボタン」を押すと「液晶表示部」に “CD-1” と表示されます。表示後に “CD” が点滅します。

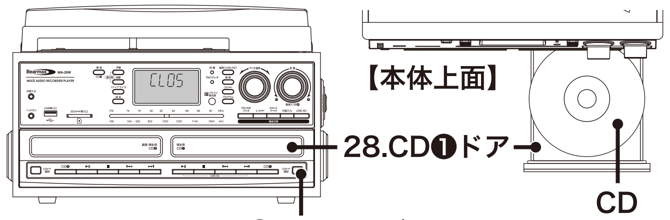
※点滅後、「CD❶ドア」にディスクが無い場合は “NO” と表示されます。



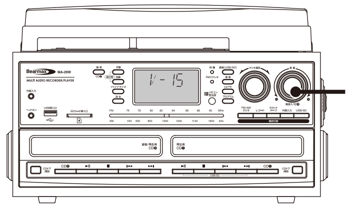
②「CD❶ドア開閉ボタン」を押して「CD❶ドア」を開けます。



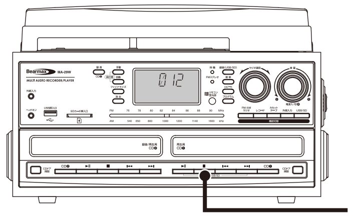
③ お手持ちの CD を CD トレイに置いて、「CD❶ドア開閉ボタン」を押して「CD❶ドア」を閉じます。自動的に CD を読み込み、再生します。



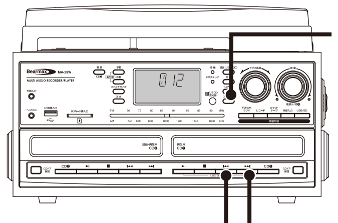
④「音量調節ツマミ / 電源入 / 切ボタン」を回して、ご希望の音量に調整します。



⑤ 再生を停止する時は、「CD❶停止ボタン」を押します。



■CD の操作について



11. リピートボタン
CD をリピート再生する場合に使います。
※1 曲リピート（1 回押す）
※全曲リピート（2 回押す）

37.CD❶前ボタン
短く押すと前曲に戻り、長押しすると早戻し再生をします。

38.CD❶次ボタン
短く押すと次曲に進み、長押しすると早送り再生をします。

【リモートコントローラー】

8. ランダムボタン
CD をランダム再生する場合に使います。

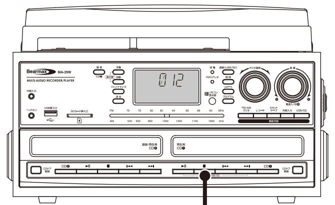
18. リピートボタン
CD をリピート再生する場合に使います。
※1 曲リピート（1 回押す）
※全曲リピート（2 回押す）

■CD プレーヤー（つづき）

■プログラム再生で CD を聴く

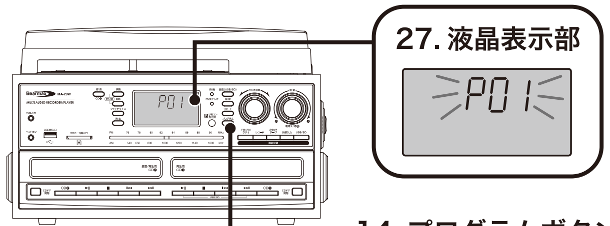
本製品は CD の曲をお好みの順番に記憶させて、再生する事ができます。
プログラムモードでは 1 回の設定で最大 20 曲まで、記憶させる事ができます。

① CD を再生する準備をします。
（P.24 参照）



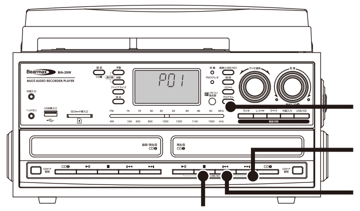
② CD を読み込むと自動的に再生しますので、「CD❶停止ボタン」を押して停止させます。

③「プログラムボタン」を押します。「液晶表示部」に “P01”（設定 1 曲目）が点滅して表示されます。

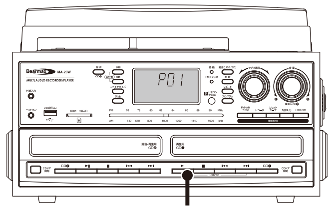


④「CD❶次ボタン」「CD❶前ボタン」を押して設定したい曲番を表示させて、「プログラムボタン」を押してください。

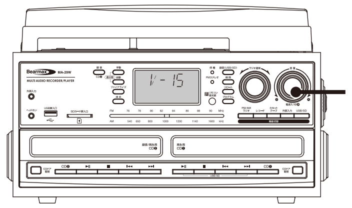
※20 曲を超えると、“FULL” と表示されて記憶できなくなります。「CD❶停止ボタン」を押すと元の状態に戻ります。



⑤ プログラムの設定が終わったら、「CD❶再生 / 一時停止ボタン」を押して、プログラム再生を開始します。



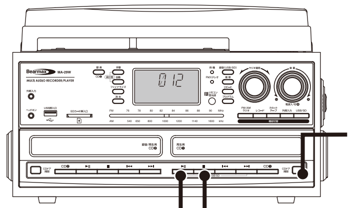
⑥「音量調節ツマミ / 電源入 / 切ボタン」を回して、音量を調整します。



⑦ 再生を停止する時は、「CD❶停止ボタン」を押します。

※「CD❶ドア開閉ボタン」を押すと、記憶されたプログラムは消去されます。

※停止中に「CD❶再生 / 一時停止ボタン」を押すと再生し、再生中に押すと一時停止をします。



■CD を SD カード /USB メモリに録音する

※本製品は CD の音声を SD カード／ USB メモリに録音することができます。

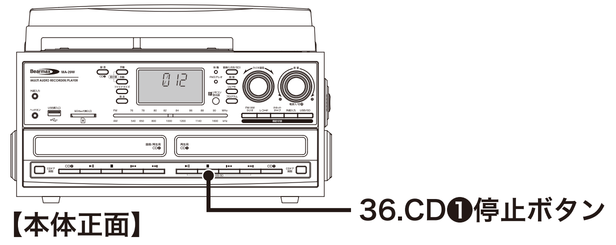
※ここでは CD の音声を SD カードに録音する手順を説明します。

※USB メモリに録音する場合は “SD カード ” の部分を “USB メモリ ” に置き換えてお読みください。

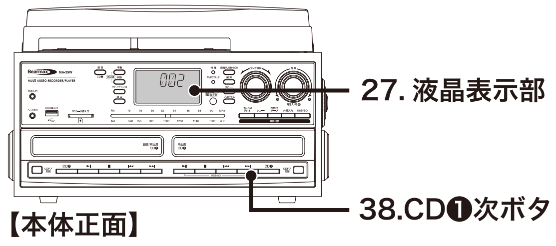
●1 曲を選んで録音する

① CD を再生する準備をします。
（P.24 参照）

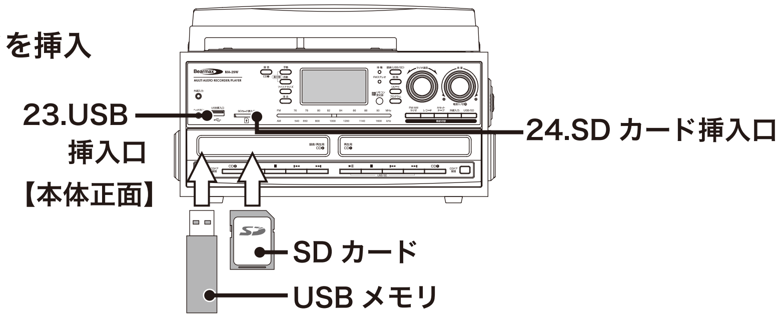
② CD を読み込むと自動的に再生しますので、「CD❶停止ボタン」を押して停止させます。



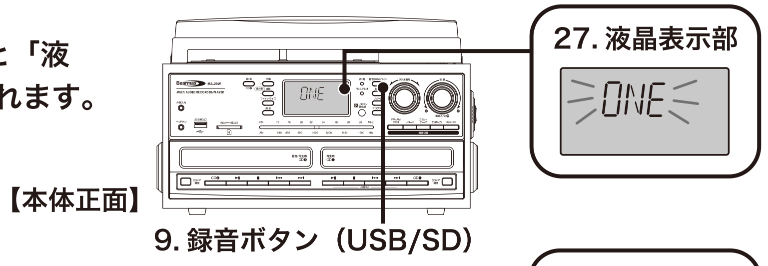
③ CD に収録されている曲数が「液晶表示部」に表示されたら、「CD❶次ボタン」を押して、録音したい曲番を選びます。



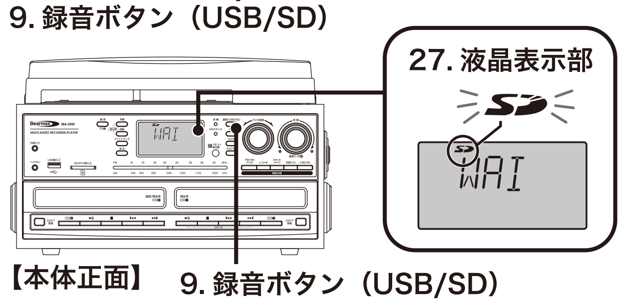
④「SD カード挿入口」に SD カードを挿入します。



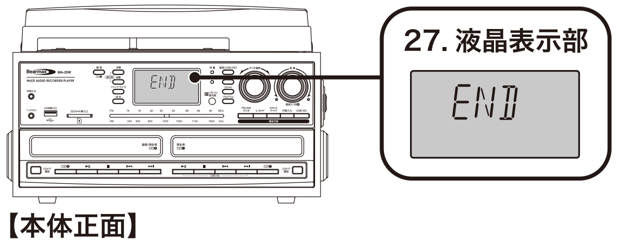
⑤「録音ボタン（USB/SD)」を押すと「液晶表示部」に “ONE” と点滅表示されます。



⑥「録音ボタン（USB/SD)」を再度押すと、「液晶表示部」に “WAI” と表示された後 “SD” アイコンが点滅し録音が始まります。
※曲も自動的に始まります。



⑦ 曲が終わると自動的に録音を停止します。「液晶表示部」に “END” と表示されます。

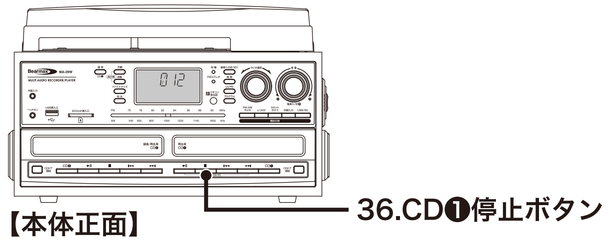


■CD を SD カード /USB メモリに録音する（つづき）

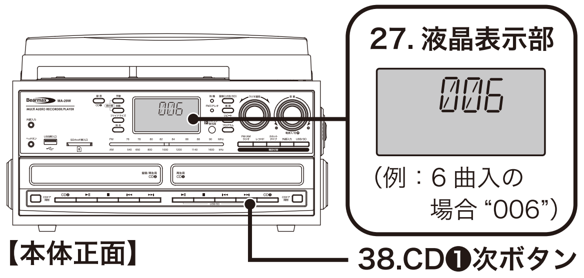
●全曲録音する

① CD を再生する準備をします。
（P.24 参照）

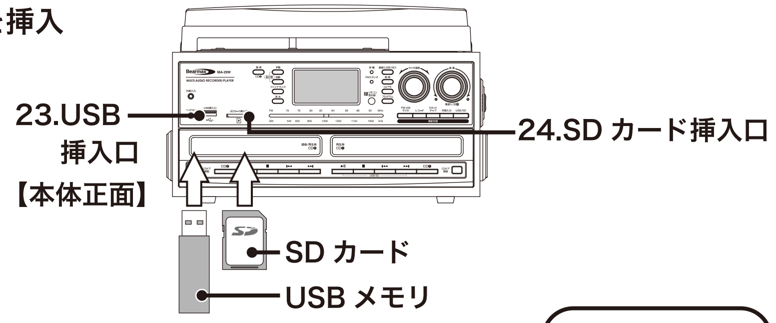
② CD を読み込むと自動的に再生しますので、「CD❶停止ボタン」を押して停止させます。



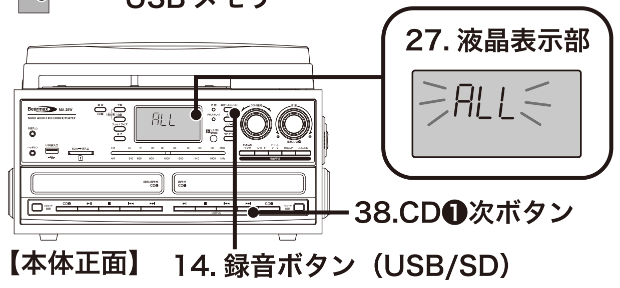
③ CD に収録されている曲数が「液晶表示部」に表示されます。
（例：6 曲入の場合 “006”）



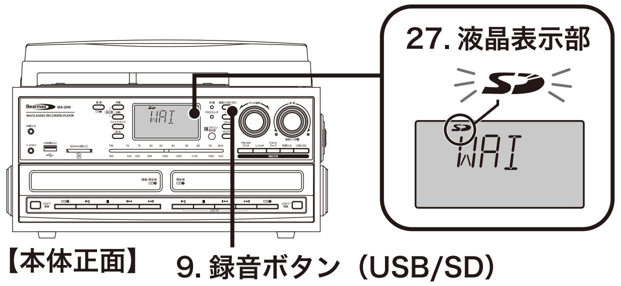
④「SD カード挿入口」に SD カードを挿入します。



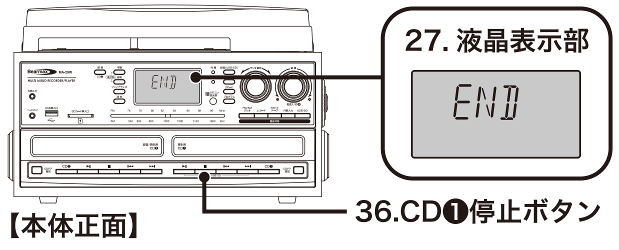
⑤「録音ボタン（USB/SD)」を押すと「液晶表示部」に “ONE” と点滅表示します。表示後に「CD❶次ボタン」を押すと「液晶表示部」が “ALL” に点滅表示が変わります。



⑥「録音ボタン（USB/SD)」を再度押すと、「液晶表示部」に “WAI” と表示された後 “SD” アイコンが点滅し録音が始まります。



⑦ 曲が終わると自動的に録音を停止します。「液晶表示部」に “END” と表示されます。
※途中で録音を終了する場合は「CD❶停止ボタン」を押します。



※録音速度は 1：1 の等倍速です。

※録音フォーマットは、MP3（128kbps）です。他の形式は選択できません。

※USB/SD が認識されない場合、パソコンで USB/SD のフォーマットを行ってください。

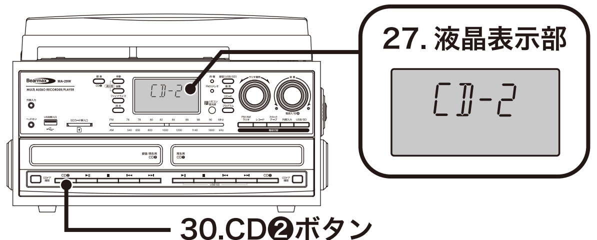
■CD プレーヤー（つづき）

■CD を CD-R/RW に録音する

※音楽ファイルの消去は、CD-RW でのみ行えます。録音をする際は CD-RW を使用されることをお勧めします。

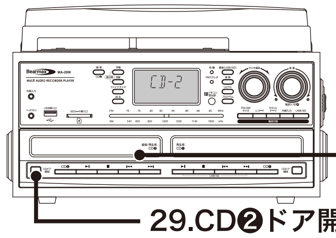
※CD-R は一度録音すると削除ができません。

① **CD❶再生の準備をします。**
（P.24）

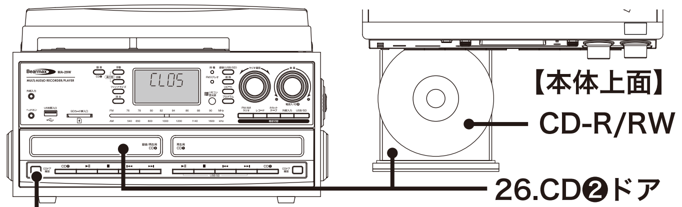


② **「CD❷ボタン」を押して、CD❷機能へ切り替えます。「液晶表示部」に “CD-2” と表示されます。**

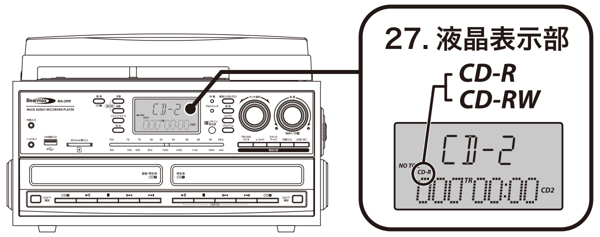
③ **「CD❷ドア開閉ボタン」を押して、「CD❷ドア」を開けます。**



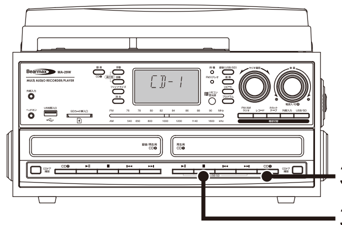
④ **お手持ちの CD-R/RW を「CD❷ドア」に置き、「CD ドア開閉ボタン」を押して「CD❷ドア」を閉じます。**



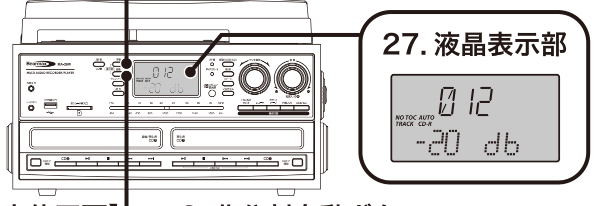
⑤ **CD を読み込み、「液晶表示部」に “CD-R” または “CD-RW” と表示されます。**



⑥ **「CD❶ボタン」を押すと曲が自動的に始まります。「CD❶停止ボタン」を押すと再生を止めます。**

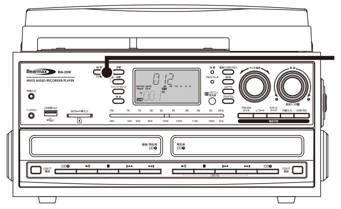


⑦ **曲と曲の間を自動分割する場合は、「曲分割自動ボタン」を押し、-20db、-30db または -40db を選択します。**
※曲を手動で分割をする場合は、録音中にお好みの場所で「曲分割手動ボタン」を押してください。

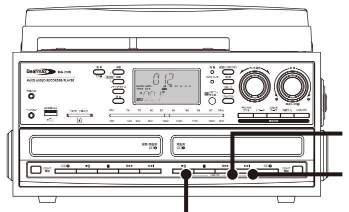


■CD を CD-R/RW に録音する（つづき）

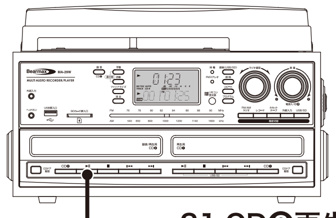
⑧ **「録音ボタン（CD❷）」を押して録音準備状態にします。**



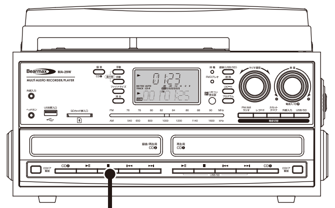
⑨ **「CD❶前ボタン」「CD❶次ボタン」を使ってお好みの曲を選択して、「CD❶再生 / 一時停止ボタン」を押して再生を開始します。**



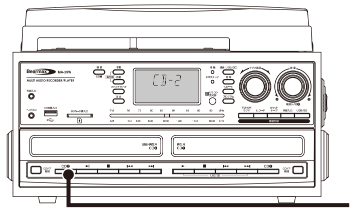
⑩ **「CD❷再生 / 一時停止ボタン」を押して録音を開始します。**



⑪ **録音を終了するには「CD❷停止ボタン」を押して録音を終了させます。**
※曲分割を自動で行った場合、CD の再生が終了すると、録音状態は一時停止となります。「CD❷停止ボタン」を押して録音を終了させてください。



⑫ **CD❷の録音を確認するには「CD❷ボタン」を押して、機能を CD❷に切り替えて確認をしてください。**
※CD❶では録音を確認できません。



●「曲分割自動ボタン」について

「曲分割自動ボタン」を使うと、本機が自動的に曲の間を分割して録音します。本機では -20db、-30db、-40db の音量を目安に曲を分割する設定が行えます。（例：1 曲目と 2 曲目の分割等）

曲を分割するときの音量の大きさの目安

- **-20db** 曲間にノイズがある場合も曲分割しやすい設定です。
- **-30db** 曲間のノイズが少しある場合に曲分割を行うときに設定します。
- **-40db** ほぼ無音時に曲分割を行うときに設定します。

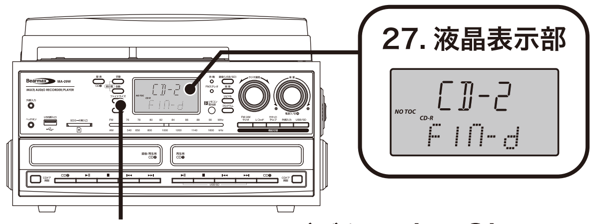
※注意：曲分割をしやすい設定の場合、曲中の静かな箇所を誤って分割してしまう場合があります。いずれの設定でも曲分割が上手く行かない場合、手動で曲を分割してください。

■CD を CD-R/RW に録音する（つづき）

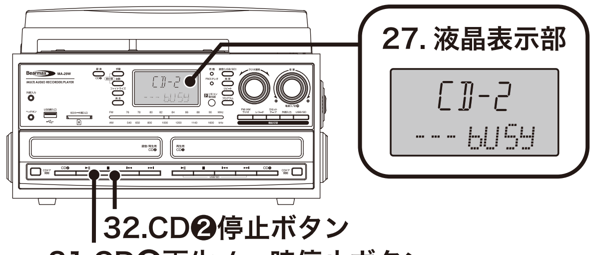
●録音した CD-R/RW を他のプレーヤーで再生できるようにする

① CD-R/RW に録音します。
（P.28～29 参照）

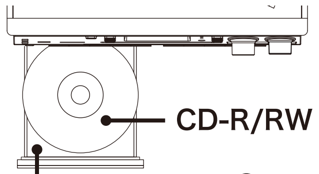
②「ファイナライズボタン」を押すと、「液晶表示部」に “FIN-d” と表示され、準備状態となります。



③「CD❷再生 / 一時停止ボタン」を押して、ファイナライズ処理を開始します。「液晶表示部」に “busy” と表示されます。



④ ファイナライズ処理が終了すると「CD❷ドア」が自動的に開きます。



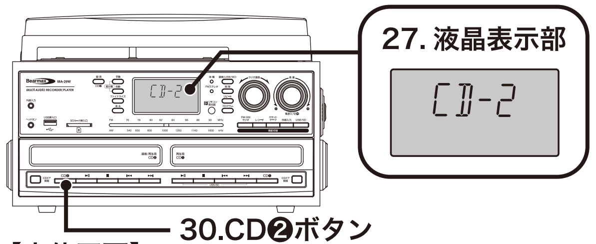
※ファイナライズ処理をした後、音楽の追加はできません。

※ファイナライズ処理には 2 分 ~3 分程度かかる場合がございます。

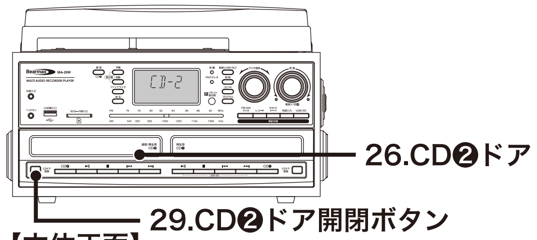
※ファイナライズ準備画面から元の画面に戻るには「CD❷停止ボタン」を押してください。

●CD-RW に録音した曲を消す

①「CD❷ボタン」を押して、CD❷機能へ切り替えます。「液晶表示部」に CD-2 と表示されます。



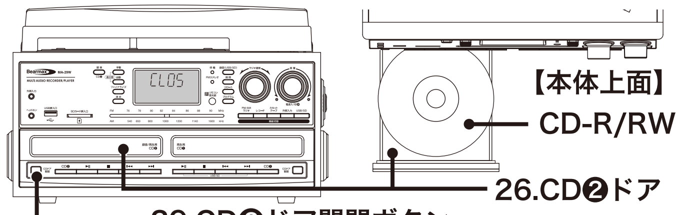
②「CD❷ドア開閉ボタン」を押して、「CD❷ドア」を開けます。



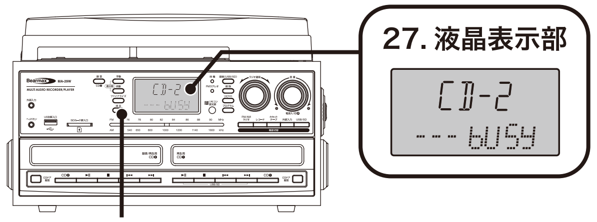
■CD を CD-R/RW に録音する（つづき）

●CD-RW に録音した曲を消す（つづき）

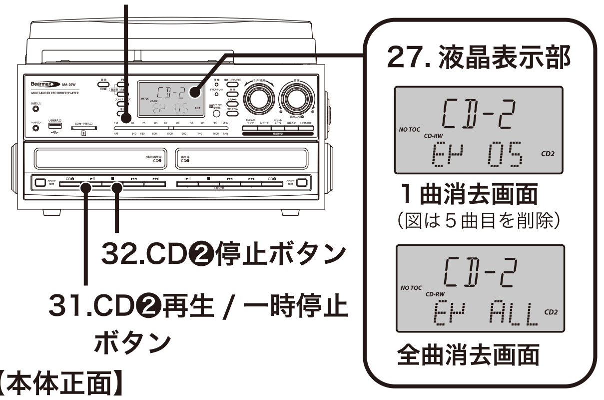
③ 録音した CD-RW を「CD❷ドア」に置き、「CD ドア❷開閉ボタン」を押して「CD❷ドア」を閉じます。



④「消去ボタン（CD❷）」を押すと「液晶表示部」に消去の準備画面が表示されます。



⑤「消去ボタン（CD❷）」を押して、“ 一曲消去 ” または “ 全曲消去 ” を選択して、「CD❷再生／一時停止ボタン」を押して削除してください。



※CD-R は一度録音すると削除ができません。

※消去準備画面から元の画面に戻るには、「CD❷停止ボタン」を押してください。

●CD-R/RW に録音するときの注意

※CD-R での音楽消去はできません。録音する際は CD-RW をお勧めします。

※録音速度は 1：1 の等倍速です。

※録音フォーマットは、【Audio CD】です。他の形式は選択できません。

※CD-R/RW が認識されない場合、そのメディアは使用できません。別のメディアを使い認識させてください。

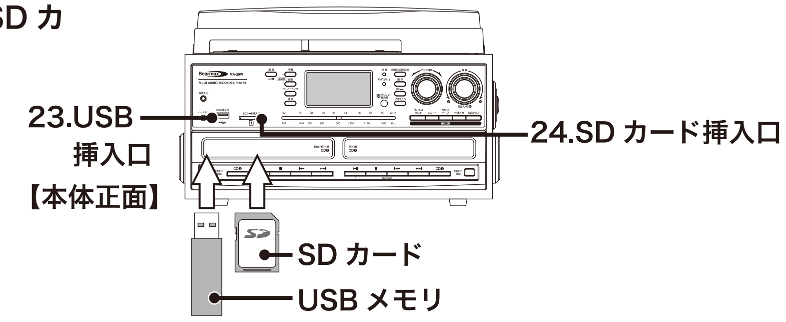
※CD-RW が認識されるが、録音ができない場合、「CD❷消去ボタン」を押し、CD-RW のファイルを全て削除してください。削除後は録音ができるようになります。

■SD カード /USB メモリ

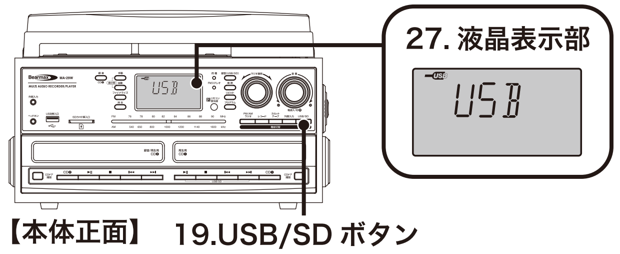
■SD カード /USB メモリを聴く

本機またはパソコン等で録音・保存された SD カードと USB メモリ内の MP3 ファイルを再生することができます。ここでは SD カードを再生する手順を説明します。USB メモリを再生する場合は “SD カード ” の部分を “USB メモリ ” に置き換えてお読みください。

① 「SD カード挿入口」に録音済みの SD カードを挿し込みます。

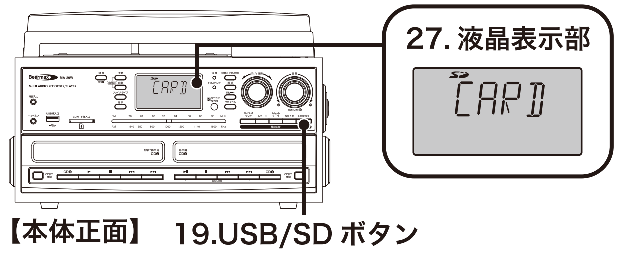


② 「USB/SD ボタン」を押します。

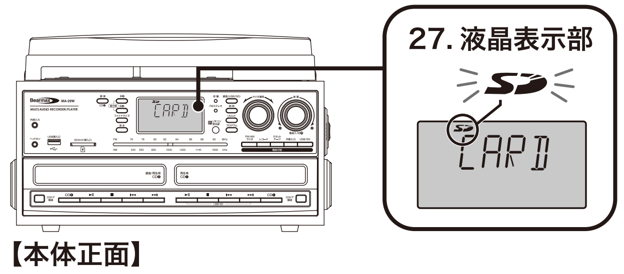


③ 「USB/SD ボタン」を再度押して「液晶表示部」に “CARD” が表示されていることを確認します。

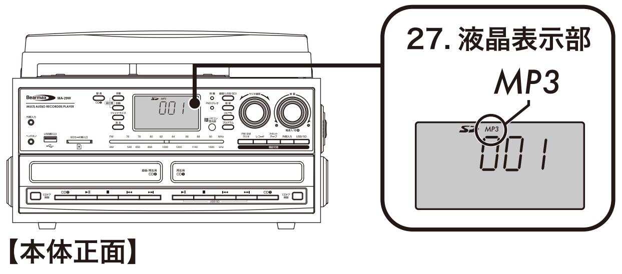
※USB メモリを再生する場合、③の操作は、必要ありません。



④ 「液晶表示部」に “SD” のアイコンが点灯し、“CARD” が点滅表示されます。SD カードに録音されているファイルを読み込みます。



⑤ 「液晶表示部」の “SD” のアイコンの横に “MP3” が点灯します。その後 “ 曲数 ”→ “001” が順に表示され、自動的に再生が始まります。

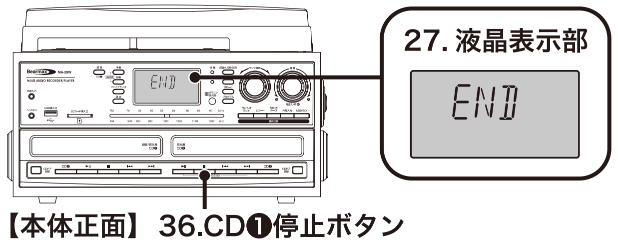


⑥ 「音量調節ツマミ」を回し、ご希望の音量に調整します。

■SD カード /USB メモリ（つづき）

■SD カード /USB メモリを聴く（つづき）

⑦ 再生を停止する時は、「CD❶停止ボタン」を押します。



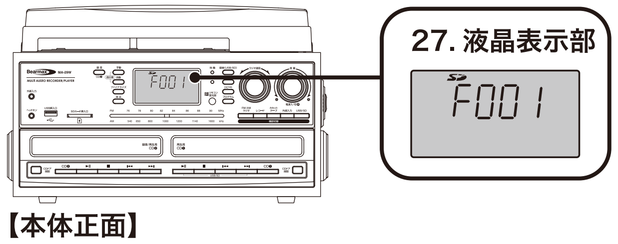
※SD カード /USB メモリの操作は、CD❶と兼用です。

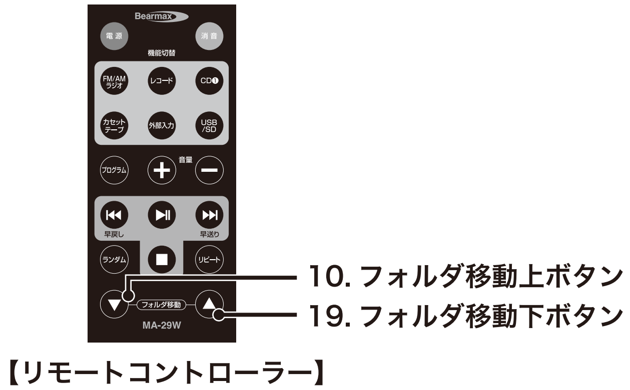
※USB/SD が認識されない場合、パソコンで USB/SD のフォーマットを行ってください。

■フォルダの移動について

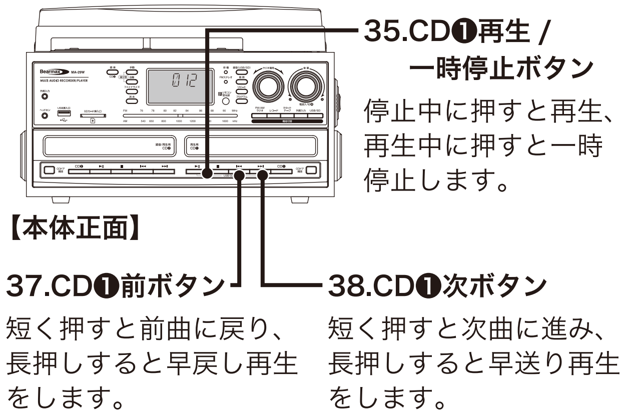
フォルダを切り替える場合は、リモートコントローラーの「フォルダ移動ボタン上／下」を使って切り替えてください。

※フォルダ名を確認するには、再生中の「液晶表示部」に “F001”.“F002”…と表示されます。





■SD カード /USB メモリの操作について

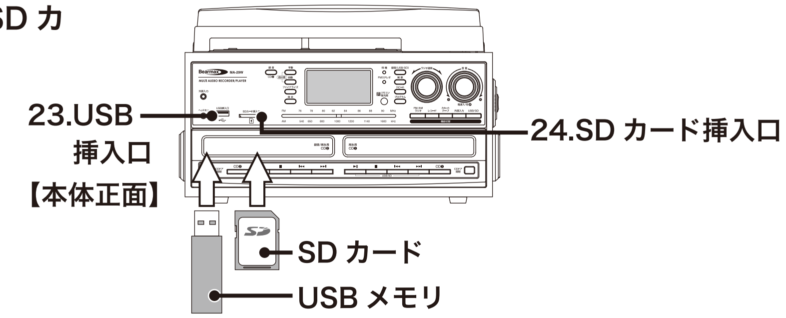


※SD カード /USB メモリの操作は、CD❶と兼用です。

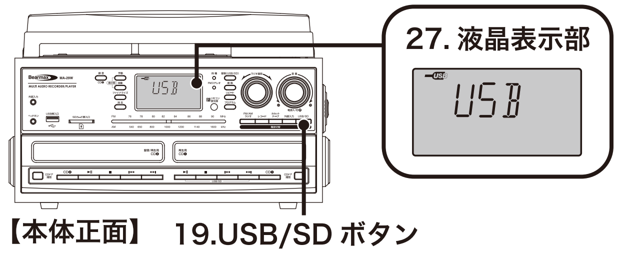
■録音した MP3 ファイルを消去する

ここでは SD カードに録音された MP3 ファイルを消去する手順を説明します。USB メモリを再生する場合は "SD カード " の部分を "USB メモリ " に置き換えてお読みください。

① 「SD カード挿入口」に録音済みの SD カードを挿し込みます。

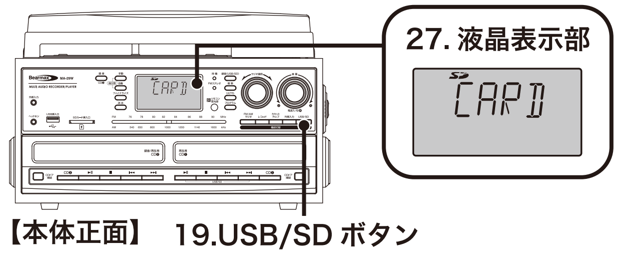


② 「USB/SD ボタン」を押します。

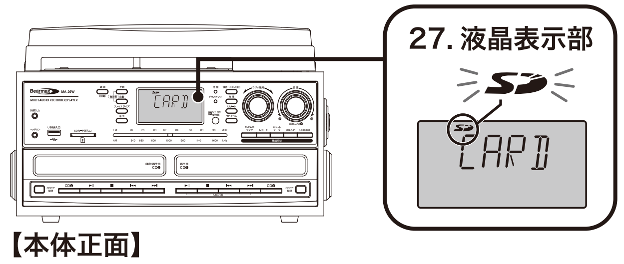


③ 「USB/SD ボタン」を再度押して「液晶表示部」に "CARD" が表示されていることを確認します。

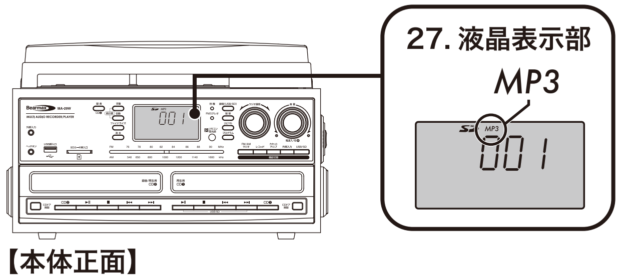
※USB メモリを再生する場合、③の操作は、必要ありません。



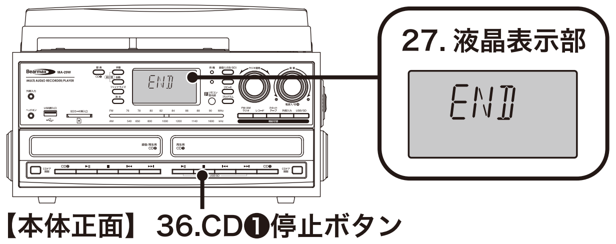
④ 「液晶表示部」に "SD" のアイコンが点灯し、"CARD" が点滅表示されます。SD カードに録音されているファイルを読み込みます。



⑤ 「液晶表示部」の "SD" のアイコンの横に "MP3" が点灯します。その後 " 曲数 "→ "001" が順に表示されます。

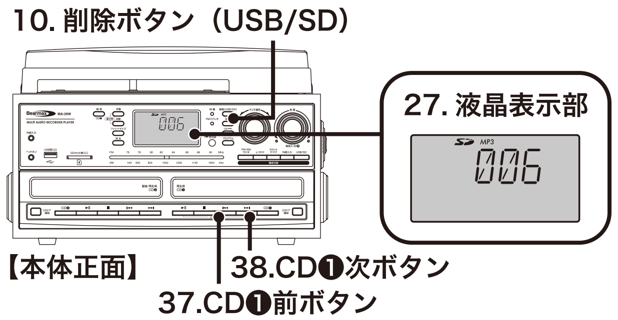


⑥ 自動的に再生が始まりますので、「CD❶停止ボタン」を押して、再生を停止します。

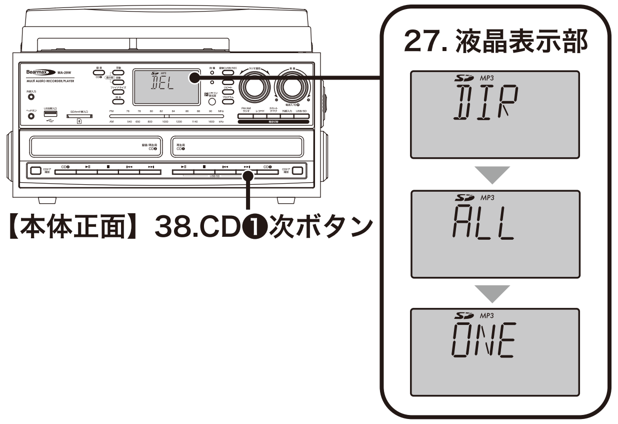


■録音した MP3 ファイルを消去する(つづき)

⑦ 「CD❶次ボタン」「CD❶前ボタン」で消したい曲を選択し、「削除ボタン(USB/SD)」を押します。

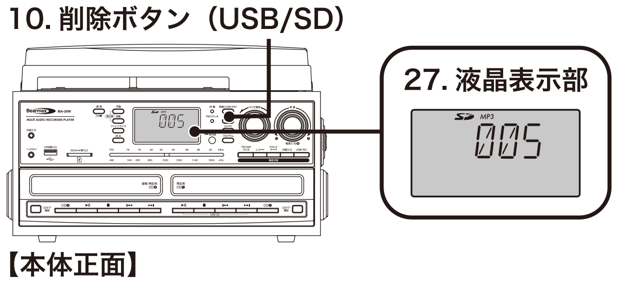


⑧ 「液晶表示部」に "DEL" と点滅表示されます。「CD❶次ボタン」を 1 回押すと "DIR"、2 回押すと "ALL"、3 回押すと "ONE" と点滅表示されますので、消去したいモードを選びます。



⑨ 再度「削除ボタン(USB/SD)」を押します。MP3 ファイルが消去されると " 曲数 " →曲番号 "＊＊＊" の順に表示されます。

※「曲番号 "＊＊＊"」の "＊＊＊" の部分には "001" 等、3 桁の数字が表示されます。



■消去モードについて

ファイルを消去する際は、3 つのモードからお選びください。

DIR :カードもしくはメモリ内のフォルダ(F01、F02…)のデータを消去します。

ALL :カードもしくはメモリ内のすべてのデータを消去します。

ONE :1 曲だけ消去したい時に選択します。2 曲目以降を消去したい場合は、「CD1 次ボタン」を押して順次選択してください。

※ PC で保存した MP3 ファイルの曲名は表示されません。

※ PC で保存した MP3 ファイルは消去できない場合があります。

※消去した MP3 ファイルは、元には戻せませんのでご注意ください。

■SD カード /USB メモリを CD-R/RW に録音する

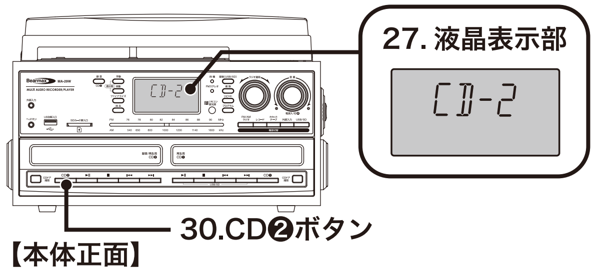
※音楽ファイルの消去は、CD-RW でのみ行えます。録音をする際は CD-RW を使用されることをお勧めします。

※CD-R は一度録音すると削除ができません。

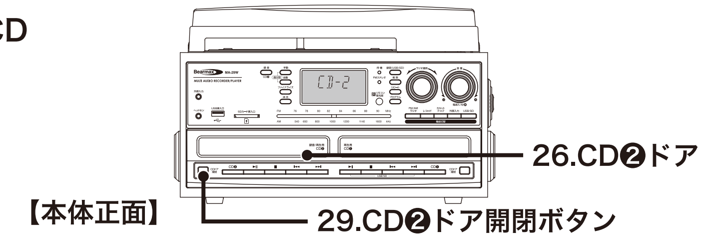
※ここでは SD カードに録音された MP3 ファイルを録音する手順を説明します。USB メモリを再生する場合は “SD カード ” の部分を “USB メモリ ” に置き換えてお読みください。

① SD カード再生の準備をします。
（P.32～33 参照）

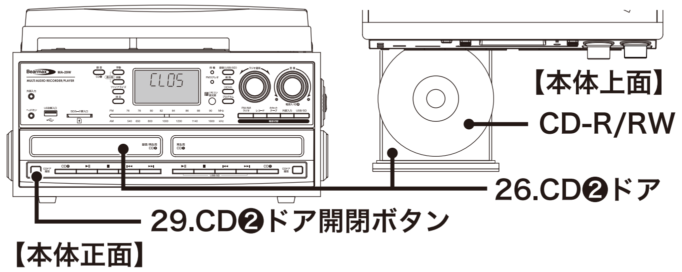
②「CD❷ボタン」を押して、CD❷機能へ切り替えます。「液晶表示部」に “CD-2” と表示されます。



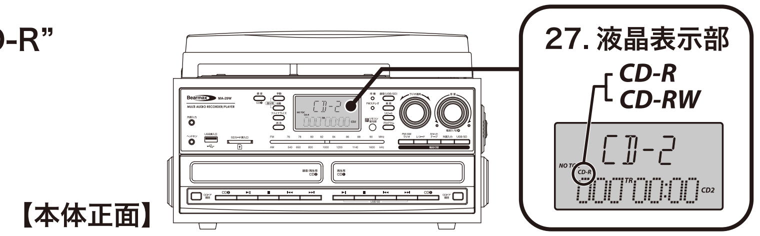
③「CD❷ドア開閉ボタン」を押して、「CD❷ドア」を開けます。



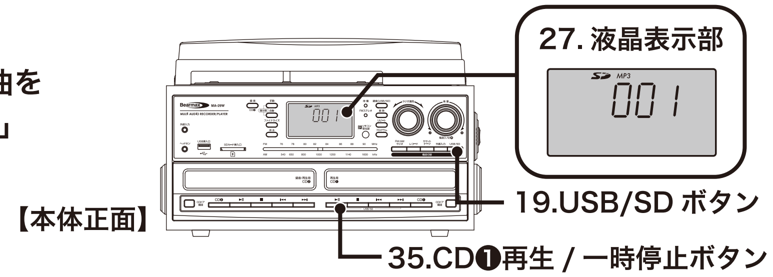
④ お手持ちの CD-R/RW を「CD❷ドア」に置き、「CD❷ドア開閉ボタン」を押して「CD❷ドア」を閉じます。



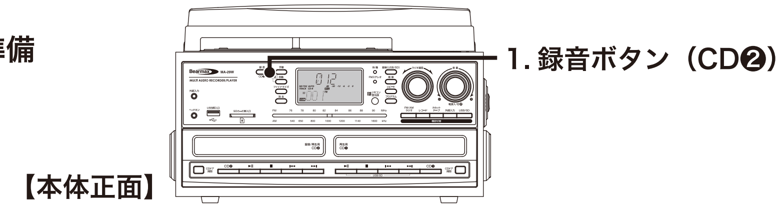
⑤ CD を読み込み、「液晶表示部」に “CD-R” または “CD-RW” と表示されます。



⑥「USB/SD ボタン」を押してお好みの曲を選択して「CD❶再生 / 一時停止ボタン」を押します。



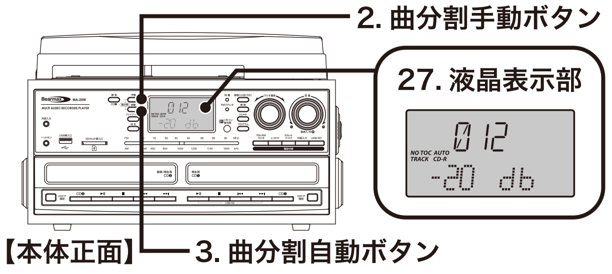
⑦「録音ボタン（CD❷)」を押して録音準備状態にします。



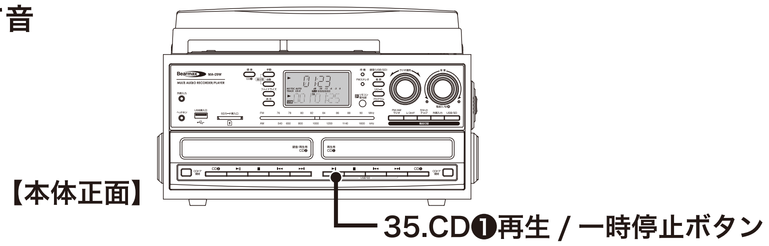
■SD カード /USB メモリを CD-R/RW に録音する(つづき)

⑧ 曲と曲の間を自動分割する場合は、「曲分割自動ボタン」を押し、-20db、-30db または -40db を選択します。

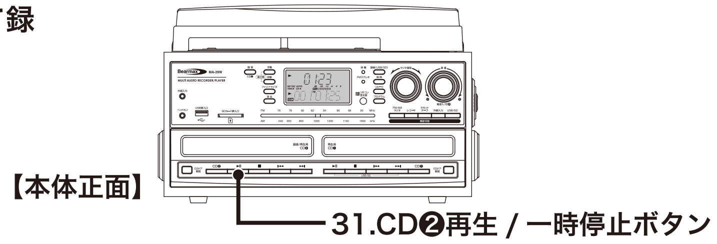
※曲を手動で分割をする場合は、録音中にお好みの場所で「曲分割手動ボタン」を押してください。



⑨「CD❶再生 / 一時停止ボタン」を押して音楽を再生します。

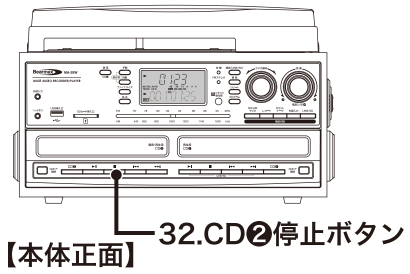


⑩「CD❷再生 / 一時停止ボタン」を押して録音を開始します。



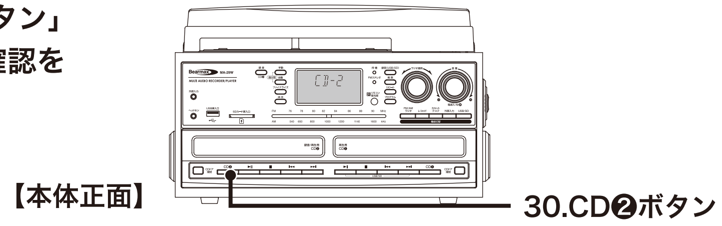
⑪ 録音を終了するには「CD❷停止ボタン」を押して録音を終了させます。

※曲分割を自動で行った場合は SD カードの再生が終了すると、録音状態は一時停止となります。「CD❷停止ボタン」を押して録音を終了させてください。



⑫ CD2 の録音を確認するには「CD❷ボタン」を押して、機能を CD❷に切り替えて確認をしてください。

※CD❶では録音を確認できません。



●「曲分割自動ボタン」について

「曲分割自動ボタン」を使うと、本機が自動的に曲の間を分割して録音します。本機では -20db、-30db、-40db の音量を目安に曲を分割する設定が行えます。（例：1 曲目と 2 曲目の分割等）

曲を分割するときの音量の大きさの目安

-20db 曲間にノイズがある場合も曲分割しやすい設定です。

-30db 曲間のノイズが少しある場合に曲分割を行うときに設定します。

-40db ほぼ無音時に曲分割を行うときに設定します。

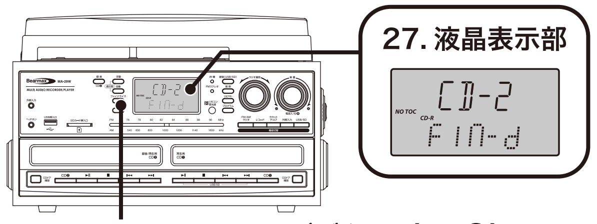
※注意：曲分割をしやすい設定の場合、曲中の静かな箇所を誤って分割してしまう場合があります。いずれの設定でも曲分割が上手く行かない場合、手動で曲を分割してください。

■SD カード /USB メモリを CD-R/RW に録音する（つづき）

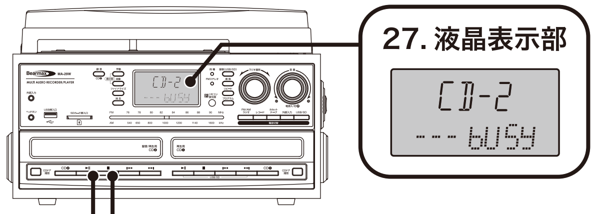
●録音した CD-R/RW を他のプレーヤーで再生できるようにする

① CD-R/RW に録音します。
（P.36〜37 参照）

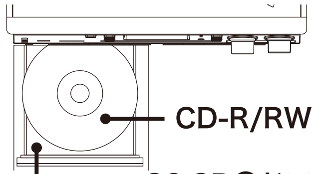
②「ファイナライズボタン」を押すと、「液晶表示部」に “FIN-d” と表示され、準備状態となります。



③「CD❷再生 / 一時停止ボタン」を押して、ファイナライズ処理を開始します。「液晶表示部」に “busy” と表示されます。



④ ファイナライズ処理が終了すると「CD❷ドア」が自動的に開きます。



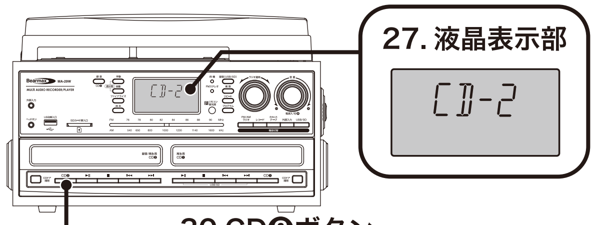
※ファイナライズ処理をした後、音楽の追加はできません。

※ファイナライズ処理には 2 分 -3 分程度かかる場合がございます。

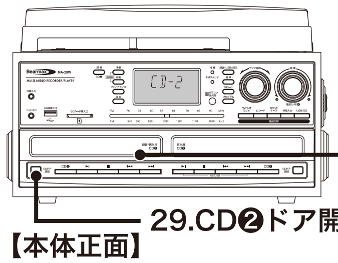
※ファイナライズ準備画面から元の画面に戻るには「CD❷停止ボタン」を押してください。

●CD-RW に録音した曲を消す

①「CD❷ボタン」を押して、CD❷機能へ切り替えます。「液晶表示部」に CD-2 と表示されます。



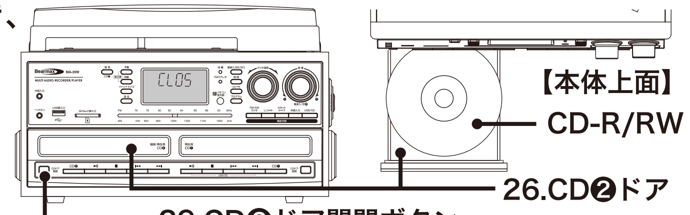
②「CD❷ドア開閉ボタン」を押して、「CD❷ドア」を開けます。



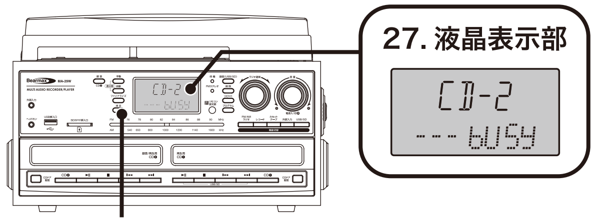
■SD カード /USB メモリを CD-R/RW に録音する（つづき）

●CD-RW に録音した曲を消す（つづき）

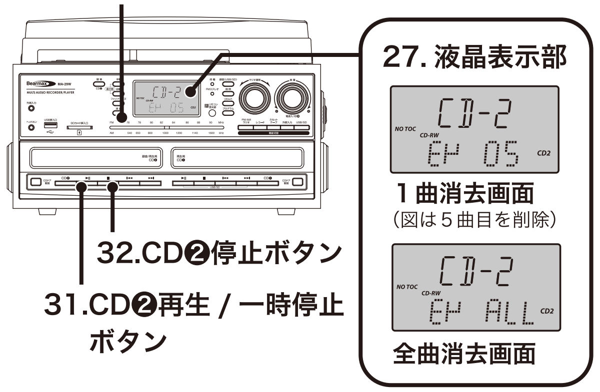
③ 録音した CD-RW を「CD❷ドア」に置き、「CD❷ドア開閉ボタン」を押して「CD❷ドア」を閉じます。



④「消去ボタン（CD❷)」を押すと「液晶表示部」に消去の準備画面が表示されます。



⑤「消去ボタン（CD❷)」を押して、“ 一曲消去 ” または “ 全曲消去 ” を選択して、「CD❷再生／一時停止ボタン」を押して削除してください。



※CD-R は一度録音すると削除ができません。

※消去準備画面から元の画面に戻るには、「CD❷停止ボタン」を押してください。

●CD-R/RW に録音するときの注意

※CD-R での音楽消去はできません。録音する際は CD-RW をお勧めします。

※録音速度は 1：1 の等倍速です。

※録音フォーマットは、【Audio CD】です。他の形式は選択できません。

※CD-R/RW が認識されない場合、そのメディアは使用できません。別のメディアを使い認識させてください。

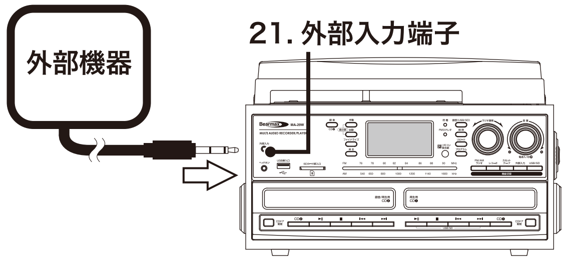
※CD-RW が認識されるが、録音ができない場合、「CD❷消去ボタン」を押し、CD-RW のファイルを全て削除してください。削除後は録音ができるようになります。

■外部入力

■外部機器の音声を聴く

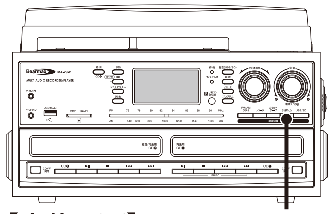
本機では外部入力端子を使い、CD プレーヤー／ラジカセ等、外部オーディオ機器の音声を再生し、SD カード／ USB メモリ／ CD-R/RW に録音する事ができます。

①「外部入力端子」とお手持ちの外部機器を接続します。



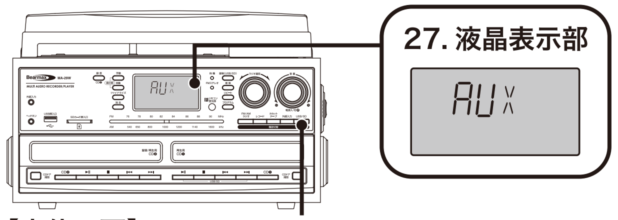
【本体正面】

②「外部入力ボタン」を押します。



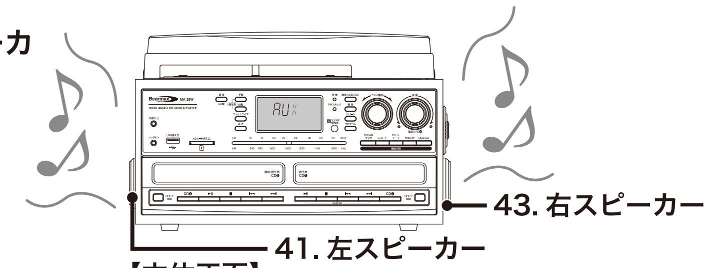
【本体正面】 18. 外部入力ボタン

③「液晶表示部」に “AUX” が点灯します。



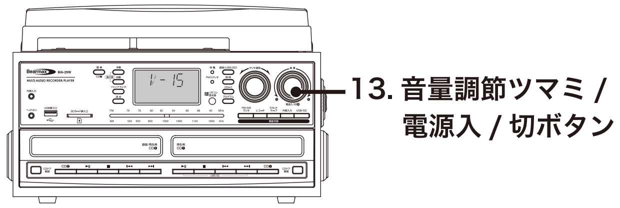
【本体正面】 19.USB/SD ボタン

④ 外部機器を再生します。本機の「スピーカー」から音声が出力されます。



【本体正面】

⑤「音量調節ツマミ / 電源入 / 切ボタン」を回し、ご希望の音量に調整します。



【本体正面】

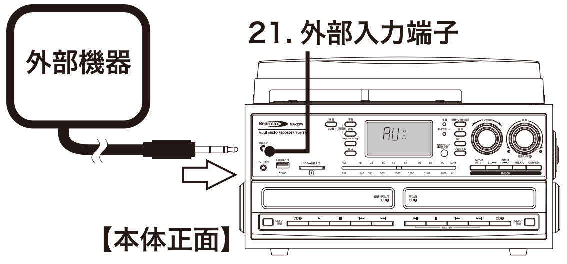
⑥ 再生を停止する時は、外部機器の再生を停止します。

■外部入力

■外部機器の音声を SD カード /USB メモリに録音する

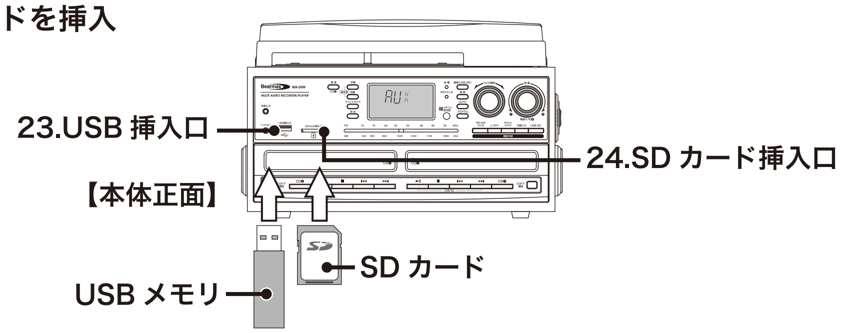
ここでは外部機器の音声を SD カードに録音する手順を説明します。USB メモリに録音する場合は “SD カード ” の部分を “USB メモリ ” に置き換えてお読みください。

① 外部機器再生の準備をします。
(P.40 参照)

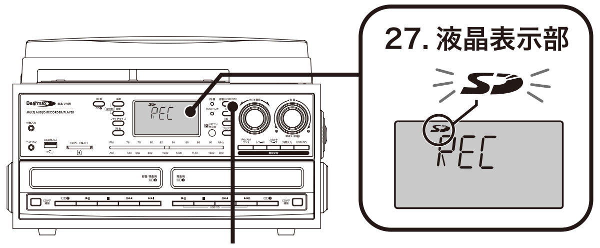


【本体正面】

②「SD カード挿入口」に、SD カードを挿入します。

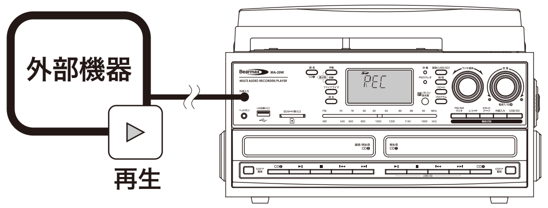


③「録音ボタン（USB/SD)」を押すと、3〜4秒後に「液晶表示部」に “SD” のアイコンが点滅して録音状態になります。



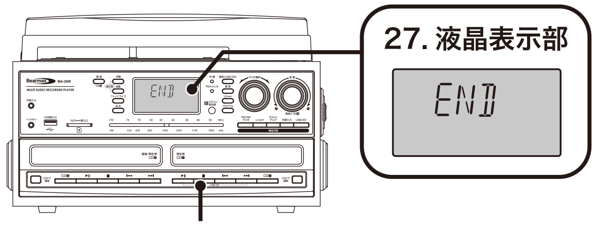
【本体正面】 9. 録音ボタン（USB/SD)

④ 外部機器を再生すると録音が始まります。
(P.40 参照)



【本体正面】

⑤ 録音を終了する場合は「CD❶停止ボタン」を押します。「液晶表示部」に “END” と表示され、録音が終了します。“AUX” と表示されると、外部機器再生モードに戻ります。



【本体正面】 36.CD❶停止ボタン

※録音速度は 1：1 の等倍速です。

※録音フォーマットは、MP3（128kbps）です。他の形式は選択できません。

※USB/SD が認識されない場合、パソコンで USB/SD をフォーマットしてください。

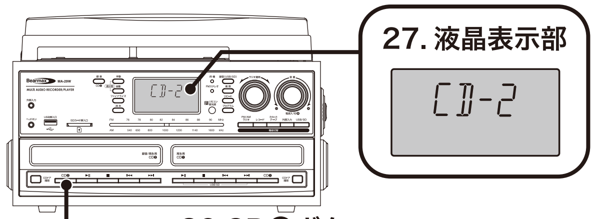
■外部機器の音声を CD-R/RW に録音する

※音楽ファイルの消去は、CD-RW でのみ行えます。録音をする際は CD-RW を使用されることをお勧めします。

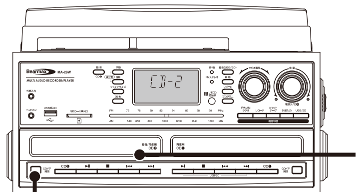
※CD-R は一度録音すると削除ができません。

① 外部機器再生の準備をします。
（P.40 参照）

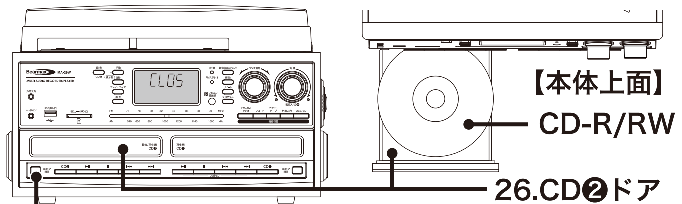
②「CD❷ボタン」を押して、CD❷機能へ切り替えます。「液晶表示部」に “CD-2” と表示されます。



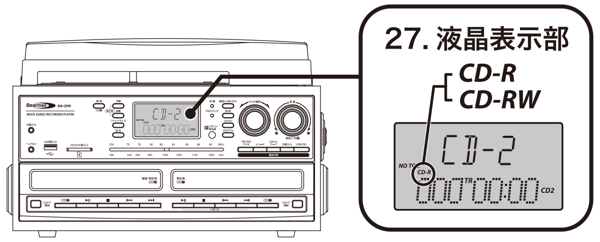
③「CD❷ドア開閉ボタン」を押して、「CD❷ドア」を開けます。



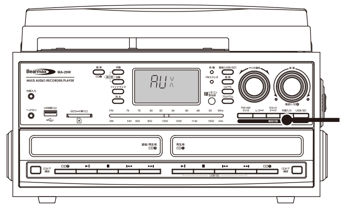
④ お手持ちの CD-R/RW を「CD❷ドア」に置き、「CD❷ドア開閉ボタン」を押して「CD❷ドア」を閉じます。



⑤ CD を読み込み、「液晶表示部」に “CD-R” または “CD-RW” と表示されます。

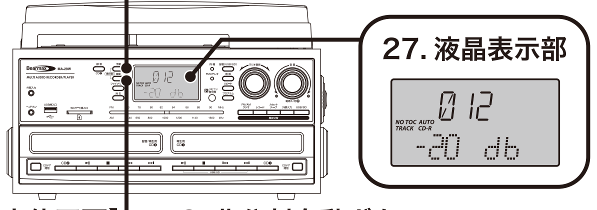


⑥ 「外部入力ボタン」を押して外部機器を再生できる状態にします。



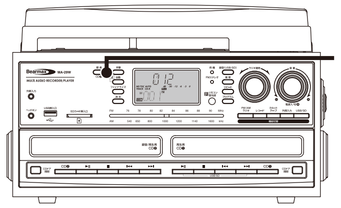
⑦ 曲と曲の間を自動分割する場合は、「曲分割自動ボタン」を押し、-20db、-30db または -40db を選択します。

※曲を手動で分割をする場合は、録音中にお好みの場所で「曲分割手動ボタン」を押してください。

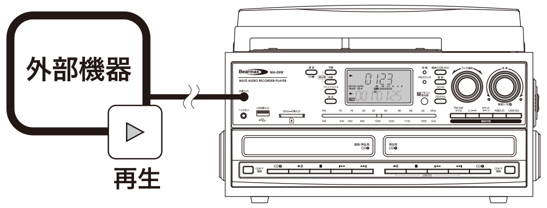


■外部機器を CD-R/RW に録音する（つづき）

⑧「録音ボタン（CD❷)」を押して録音準備状態にします。

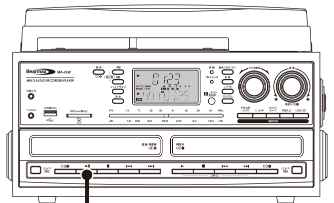


⑨ 外部機器の音声を再生させます。
（P.40 参照）



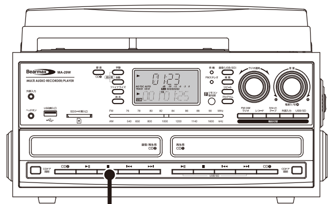
⑩「CD❷再生 / 一時停止ボタン」を押して録音を開始します。

※曲分割を自動設定して録音中にレコードのアームを上げると、録音は一時停止状態になります。録音を再開したい場合は「CD❷再生 / 一時停止ボタン」を押して録音を再開させてください。



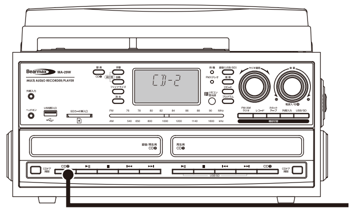
⑪ 録音を終了するには「CD❷停止ボタン」を押して録音を終了させます。

※曲分割を自動で行った場合は、レコードの再生が終了すると、録音状態は一時停止となります。「CD❷停止ボタン」を押して録音を終了させてください。



⑫ CD❷の録音を確認するには「CD❷ボタン」を押して、機能を CD❷に切り替えて確認をしてください。

※CD❶では録音を確認できません。



●「曲分割自動ボタン」について

「曲分割自動ボタン」を使うと、本機が自動的に曲の間を分割して録音します。本機では -20db、-30db、-40db の音量を目安に曲を分割する設定が行えます。（例：1 曲目と 2 曲目の分割等）

曲を分割するときの音量の大きさの目安

-20db：曲間にノイズがある場合も曲分割しやすい設定です。

-30db：曲間のノイズが少しある場合に曲分割を行うときに設定します。

-40db：ほぼ無音時に曲分割を行うときに設定します。

※注意：曲分割をしやすい設定の場合、曲中の静かな箇所を誤って分割してしまう場合があります。いずれの設定でも曲分割が上手く行かない場合、手動で曲を分割してください。

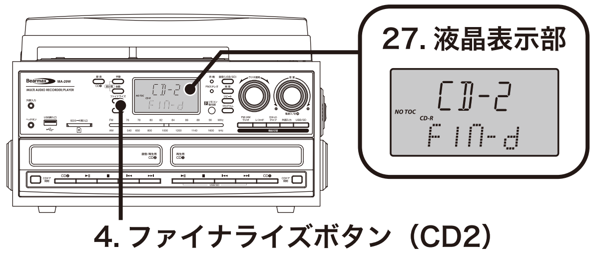
■外部入力（つづき）

■外部機器の音声を CD-R/RW に録音する（つづき）

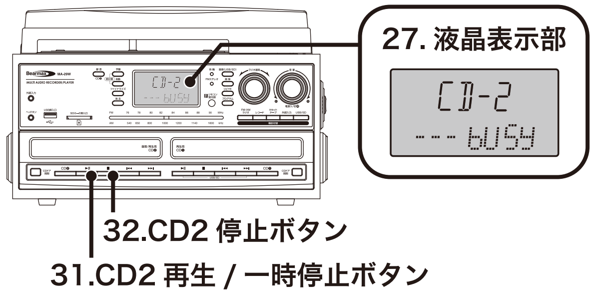
●録音した CD-R/RW を他のプレーヤーで再生できるようにする

① CD-R/RW に録音します。
（P.42～43 参照）

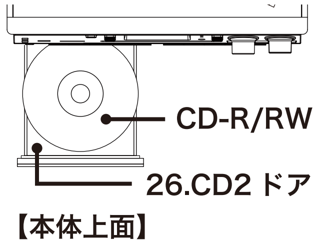
②「ファイナライズボタン」を押すと、「液晶表示部」に “FIN-d” と表示され、準備状態となります。



③「CD2 再生 / 一時停止ボタン」を押して、ファイナライズ処理を開始します。「液晶表示部」に “busy” と表示されます。



④ ファイナライズ処理が終了すると「CD２ドア」が自動的に開きます。



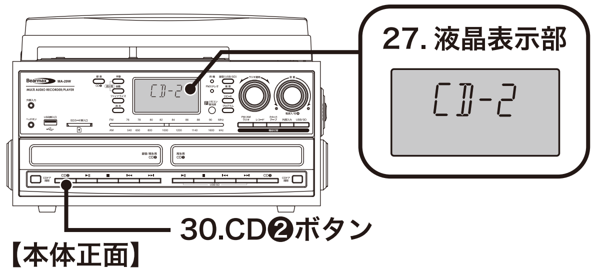
※ファイナライズ処理をした後、音楽の追加はできません。

※ファイナライズ処理には 2 分 -3 分程度かかる場合がございます。

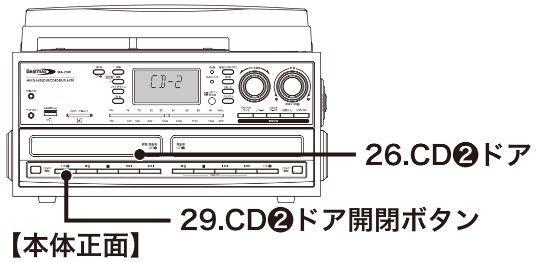
※ファイナライズ準備画面から元の画面に戻るには「CD❷停止ボタン」を押してください。

●CD-RW に録音した曲を消す

①「CD❷ボタン」を押して、CD❷機能へ切り替えます。「液晶表示部」に CD-2 と表示されます。



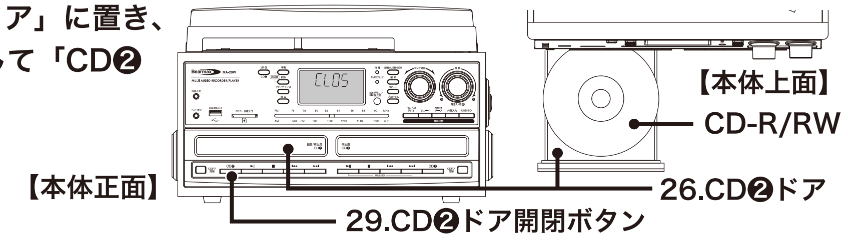
②「CD❷ドア開閉ボタン」を押して、「CD❷ドア」を開けます。



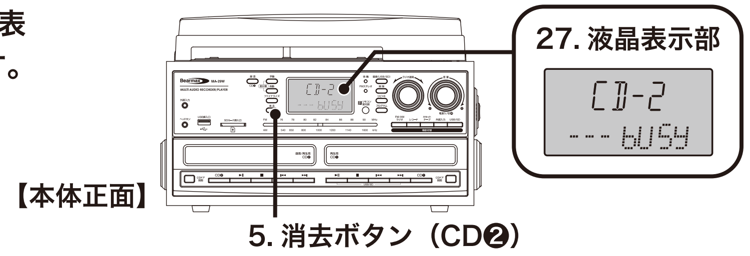
■外部機器の音声を CD-R/RW に録音する（つづき）

●CD-RW に録音した曲を消す（つづき）

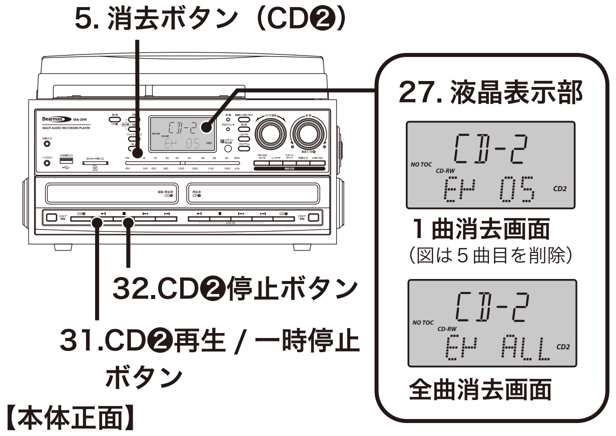
③ 録音した CD-RW を「CD❷ドア」に置き、「CD❷ドア開閉ボタン」を押して「CD❷ドア」を閉じます。



④「消去ボタン（CD❷)」を押すと「液晶表示部」に消去の準備画面が表示されます。



⑤「消去ボタン（CD❷)」を押して、“ 一曲消去 ” または “ 全曲消去 ” を選択して、「CD❷再生／一時停止ボタン」を押して削除してください。



※CD-R は一度録音すると削除ができません。

※消去準備画面から元の画面に戻るには、「CD❷停止ボタン」を押してください。

●CD-R/RW に録音するときの注意

※CD-R での音楽消去はできません。録音する際は CD-RW をお勧めします。

※録音速度は 1：1 の等倍速です。

※録音フォーマットは、【Audio CD】です。他の形式は選択できません。

※CD-R/RW が認識されない場合、そのメディアは使用できません。別のメディアを使い認識させてください。

※CD-RW が認識されるが、録音ができない場合、「CD2 消去ボタン」を押し、CD-RW のファイルを全て削除してください。削除後は録音ができるようになります。

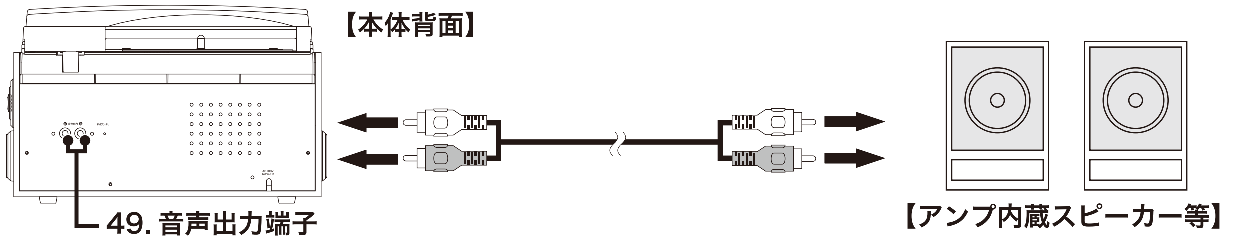
■音声出力

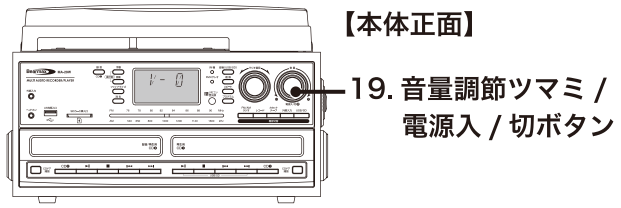
本機では「音声出力端子」にアンプ内蔵スピーカー等を接続し、音声を出力する事ができます。

※本機側端子の形式は RCA 端子です。接続の際は別途ケーブルをお買い求めください。

※接続した機器と内蔵スピーカーの選択はできません。接続した機器からのみ音声をお聴きになりたい場合は、本機の「音量調節ツマミ / 電源入 / 切ボタン」を使って音量を最小にしてください。

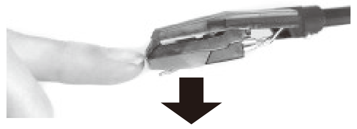
※音量の調整は接続した機器側で行ってください。



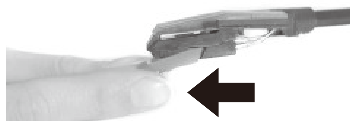


■レコード針のお手入れ

【針の抜き方】



①針ホルダを持って、赤いカートリッジを矢印の方向へ下げます。



②前方へ引き抜きます。

【針の入れ方】

①矢印の部位を合わせるように、斜め下からカートリッジを入れます。

②クリック感のあるところまで上に引き上げます。

●**針先の交換**：約200時間を目安に針を交換してください。 ※使用条件によってはこれよりも短くなります。

●**針先のお手入れ**：柔らかいブラシ、筆などでホコリやゴミを取り除いてください。指先で行うと針先を破損する原因となります。

「レコード針のお買い求め」

破損や長期使用における経年劣化、紛失等の理由でレコード針をお求めのお客様のために「交換用レコード針」を販売しております。お求めの際は右記までお問合せください。

価格（1個）**：1,500 円**（税抜き／送料別）

■直販サイト
http://www.bearmax.jp

■株式会社クマザキエイム
TEL: 045-473-0002

■故障かな？と思ったら

発売元にご相談になる前に、もう一度下記内容をご確認ください。
ご不明な点がある時は、保証書にある発売元へお問い合わせください。

共通

症状	対処方法
電源が入らない	・電源コードを家庭用コンセントに入れてください。（P. 7 参照） ・本体の主電源が " 入 " になっているかを確認してください。
音が聞こえない	・音量を大きくして確認してください。
音がひずむ	・音量を小さくしてください。

ラジオ部

症状	対処方法
雑音が入る	・周波数を正しく合わせてください。 ・アンテナの向きを調節してください。（P.16 参照） ・本体の向きを調節してください。（P.16 参照）

カセットテープ部

症状	対処方法
テープが入らない	・テープの露出面を背面側にして入れてください。
テープが再生しない	・テープの弛(ゆる)みを直してから使用してください。 ・劣化したテープは絡みやすくテープにダメージを与えますので、使用しないでください。 ・60 分以上のテープは使用しないでください。

SD カード /USB メモリ

症状	対処方法
認識できない	・SD カード /USB メモリをパソコンでフォーマットしてください。

リモコン

症状	対処方法
操作できない	・リモコンの電池が消耗していたら、新しい電池と交換してください。（P.5 参照） ・リモコンを本体のリモコン受光部に向けて操作してください。